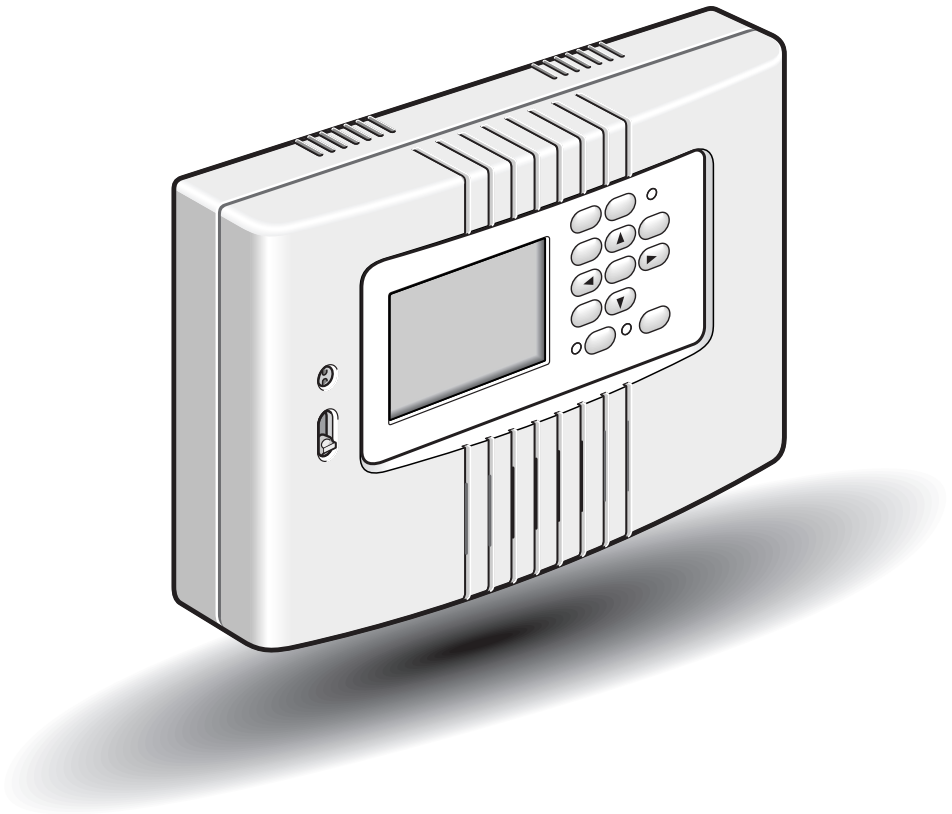
取扱説明書

SANYO

デジタルホームレコーダー
品番 DHR-100

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、後々のために『保証書』とともに大切に保管してください。
設置・施工を行なう工事店様は、設置・施工編（P36）をよくお読みのうえ、
正しく設置してください。



- 製造番号は、品質管理上、重要なものです。
- お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。
- 取扱説明書、本体、定格板には色記号の表示を省略しています。

目　次

はじめに

安全のため必ずお守りください……2
正しくご使用いただくために
必ずお守りください……6
特長……8
付属品……8
各部のなまえとはたらき……9
パネル部……9
液晶モニターの画面表示について……10
パネル内部……11

操作編

ライブ映像を見る……13
液晶モニターについて……13
別のカメラに切り換える……14
カメラを自動で切り換える……14
ライブ映像を手動で録画する……15
ライブ映像を自動で録画する……16
アラーム録画の設定……17
タンパー録画の設定……18
プリアラーム録画の設定……18
音声の録音について……18
録画した画像を見る……19
音声の再生について……19
一時停止する……20
コマ送り再生をする……20
頭出し再生をする……20
逆再生をする……20
再生スピードを変更する……20
録画した画像を探して見る……21
手動録画を検索……22
すべての画像リストから検索……22
日付・時刻を指定して検索する……23
日常の調整・設定……24
音量・明るさを調整する……24
日付や時刻などの表示位置を変更する……24
セキュリティロックの設定……24
パソコンで画像を見る……25
メモリーカードのファイルシステムについて……25

設定編

設定画面の説明……27
設定のしかた（例：手動録画設定）……28
自動録画の設定値を変更する……29
モニターに表示させる項目を選択する……30
ブザーを設定する……31
基本動作を設定する……32
録画したデータ／設定した内容を消去する……33
メモリー初期化（パスワード無）……33
メニュー初期化（パスワード無）……33
メモリー／メニュー初期化（パスワード有）……34
録画再開許可の設定（パスワード有）……34
パスワードを設定する……34
パスワードを変更する……35

設置・施工編

設置のしかた……37
接続のしかた……38
パネル内部の設定のしかた……39
液晶モニターでの設定……40
液晶モニターについて……40
＜設定＞画面を表示するには……40
時刻設定……40
入力設定……41
使用しないカメラの設定……42
カメラタイトルの変更……42
アラーム/タンパーの入力設定……42

その他

仕様……43
本　機……43
ACアダプター……44
外形寸法図……44
故障かな？と思われたとき……45
録画可能回数一覧表……46
アフターサービスについて……50

安全のため必ずお守りください

この**「安全上のご注意」**は、安全な使いかたを理解していただくため、記号（絵表示）を使って、わかりやすくまとめています。

■ 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は注意）が描かれています。

分解禁止

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

電源プラグをコンセントから抜け

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合はACアダプターの電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

本体について

⚠警告

■ 取付け強度が弱い場所には取り付けない

本機を取り付ける場合、ベニヤ板など板厚が薄く取付けネジを完全に固定できない場所には絶対に取り付けないでください。落下や損傷する恐れがあります。

■ お子様の手の届く範囲に設置しない

思わぬ事故を防ぐため、お子様の手の届かない位置（床から1m以上の高さ）に設置してください。

■ 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない

異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。
すぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店または工事店に修理をご依頼ください。
お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

■ 分解したり、改造しない

内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店または工事店にご依頼ください。

■ ぬらさない

- 本機は防水防塵構造になっていませんので、雨の当たる場所や湿気の多い場所、ほこりやちりの多い場所に設置しないでください。火災、感電の原因となります。
  風呂場、シャワー室には設置しないでください。
- 万一内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。

■ 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら使用しないでください。
特にACアダプターや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因になります。

■ 不安定な場所に設置しない

- 落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。
- 万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。
  そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■ 爆発の危険があるところでは使わない

可燃性ガスおよび爆発性ガスが、大気中に存在するおそれのある場所では、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。

■ パネル内部の金属部分に手を触れない

パネル内部の金属部分が非常に高い熱を持つ場合がありますが、故障ではありません。手を触れないでください。やけどの原因となります。

⚠注意

■ 持ち運びの注意

ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルを外したことを確認のうえ、落としたり、大きな衝撃を与えないようにご注意ください。

■ お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。ACアダプターを接続したままお手入れすると、感電の原因となることがあります。

■ 内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げ販売店または工事店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。

■ 通風孔をふさがない

本機にカバーを掛けたり、ケースで覆うなどして通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災や感電の原因となります。

■ パネルの開閉時に指などをはさまれないように注意する

指などがはさまれると、けがをする恐れがあります。

■ 設置場所の注意

本機は精密な電子部品で構成しています。次のような場所での設置は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

- 直射日光が当たる場所
- 温度および湿度変化の激しい場所
- 水にぬれやすい場所
- 冷暖房器具や加湿器に近い場所
- エアコンなどの冷風が直接当たる場所
- ほこりやちりの多い場所
- 火気のある場所
- 磁気を持っているものに近い場所
- 揮発性物質のある場所
- 振動のある場所

付属のACアダプターについて

⚠危険

■ 電源電圧100V以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。

■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

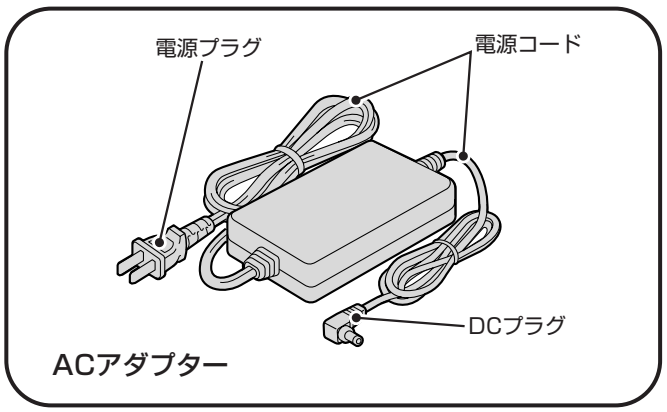
(This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

■ 分解したり、改造しない

- 内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。
- 直流電源器として使用しないでください。

■ ぬらさない

- 水につけたり、ぬらしたりしないでください。火災、感電の原因となります。
- 風呂場やシャワー室では使用しないでください。
- 万一内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



ACアダプター

⚠警告

■ 付属のACアダプター以外は使用しない

付属のACアダプターをご使用ください。他のACアダプターを使用すると、電源コードの電流容量などの違いにより火災、感電の原因となります。

■ ぬれた手でACアダプターをさわらない

感電の原因となります。

■ 電源プラグについて

異常状態のまま使用しないでください。
次のような場合は火災、感電の原因になります。

- 電源プラグとコンセントの差し込み部分にほこりなどを付着させないでください。双方の接触部分がほこりや汚れている場合は、ショートや発熱を起こしますので、乾いた布で取り除いてください。
- 湿度の高い部屋や結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使用している場合は、定期的に電源プラグを抜いて、プラグ間に付着したほこり・汚れを取り除いてください。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだまま、本機の電源入力端子からDCプラグを抜いた状態にしないでください。ぬれた手で触れたり、お子様が口に入れたりすると感電の原因となります。
- 電源プラグをコンセントの根元まで接続しても、ゆるみがあるコンセントには接続しないでください。発熱などにより、火災の原因となります。
- 電源プラグが傷んでいるときは使用しないでください。接触不良があった場合は、お買い上げ販売店または、工事店にご連絡ください。

■ 電源コードについて

電源コードは束ねて使用しないでください。
発熱や火災、感電の原因になります。

■ コンセント付き延長コードをご使用の場合

接続する機器の消費電力の合計が、延長コードの定格電力を超えないように注意してください。
定格電力を超えると火災の原因となります。

付属のACアダプターについて

⚠注意

■ 他の機器に接続しない

付属のACアダプターは本機専用です。他の機器に接続すると、火災、感電の原因になります。

■ 電源コードについて

次のように電源コードを傷めたりすると、火災、感電の原因になります。電源コードが傷んだ場合は、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。

- 電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具、発熱体（ストーブの前面）や直射日光が当たるところで使用しないでください。
- ACアダプター本体の重さで電源コードに負担がかからないようにしてください。
- 電源コードは束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードを折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないでください。

■ 電源コードの接続について

電源コードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して配線してください。電源コードなどに足を引っ掛けると機器の落下や転倒により、けがの原因になることがあります。

■ 電源プラグはコンセントに確実に接続する

不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災の原因となります。

■ 不安定な場所に置かない

安定した場所に設置してください。不安定な場所に置くと、落下や倒れたりしてけがや故障の原因になります。

付属のメモリーカードについて

⚠注意

■ メモリーカード取り出しのご注意

- 使用直後のカードは高温になることがあります。カードの取り出しは本機の電源を切り、温度が下がるのを待ってから行ってください。
- 幼児やお子様の手の届くところに放置しないでください。誤って口に入れるなど、思わぬ事故の原因となることがあります。

データ保存について

万一の故障や事故に備えて、大切な録画データは別のメディア（ハードディスク・MOディスク・CD-Rなど）へコピーされることをおすすめします。

下記などの場合、録画したデータが消失（破壊）することがあり、データの消失による損害および逸失利益等に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

- メモリーカードの使用方法を誤ったとき
- メモリーカードが正しく機器に装着されなかったとき
- メモリーカードが電気的・機械的なショックや力を受けたとき
- メモリーカードへのアクセス中に、メモリーカードを取り出したり、機器の電源を切ったとき

取り扱い上の注意

- メモリーカードは精密部品です。曲げたり、強い力やショックを加えたり、落としたりしないでください。
- ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったとき等に力が加わり、壊れることがあります。
- 極端に高温や低温な場所、直射日光の当たる場所、しめきった車の中、暖房器具のそば、湿気やほこりの多い場所での使用や保管はさけてください。
- 強い静電気・電気的ノイズの発生しやすいところでのご使用・保管は避けてください。
- メモリーカードの端子部に、ごみや異物を付着させないでください。汚れは乾いた柔らかい布で、軽く拭き取ってください。

正しくご使用いただくために必ずお守りください

■ 大切な録画は事前に確認を

- 必ず事前に録画をおこない、正常に再生ができることを確認してください。
- 本機を使用中、本体もしくは接続機器などの不具合により録画されなかったり、正常に再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

■ 著作権について

著作権を有する映像などを録画する際は、個人として使用するほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ 商標について

本書に記載されているブランドおよび商品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■ 長時間使用しないとき

電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 露つき（結露）のご注意

よく冷えた水をコップに注ぐと、コップのまわりに水滴がつきます。これと同じように、本体内部にも水滴がつくことがあります。このような状態を露つき（結露）といいます。

本機に露つきが起きた状態で使用すると、故障する場合があります。

電源を切っている状態で、部屋を急激に暖房するなど、急に周りの温度が変わるときは露つきにご注意ください。

通電時は露つきは起こりません。

露つきが起こりそうなときは・・・

本機の電源を切って、設置場所に1～2時間放置してからご使用ください。

■ 本機のお手入れ

本体

1 電源を切って、電源プラグをコンセントから抜く
2 柔らかい布で汚れを軽くふき取る

汚れがひどいときは…

3 水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げる

ご注意

- お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 本体に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

液晶モニター

- 指紋などが付着してよごれたときは、柔らかい布で軽くふいてください。柔らかい布でも強くこすると、キズや表示異常の原因になります。
  また、画面保護のため、乾いた布や化学雑巾でふきとらないでください。
- 表面はキズつきやすいので硬いものでこすったり、叩いたり、強く押さえないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
- 液晶モニター表面に重い物を乗せたり、圧力を加えたまま放置しないでください。

⚠警告

液晶モニター内部の液晶を口に入れない

液晶モニターが破損して、内部の液晶が漏れ出した場合は、口に入れたりしないようにご注意ください。中毒を起こす恐れがあります。万一口に入ったり、目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談してください。また、手や衣服に付着した場合は、アルコールなどで拭き取り、水で洗い流してください。

■ 液晶モニターについて

- 液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、画面上に黒い点が表れたり、常に赤、青、緑の点が点灯することがあります。これらは液晶モニターの特性によるもので故障ではありません。これらの点は録画されませんので安心してご使用ください。
- 寒いところで使うと、はじめは画面が通常より少し暗くなります。本体内部の温度が上がってくると、通常の明るさになります。
- 液晶モニターは消耗部品です。画面が暗くなったり、チラチラしたり、画像が映らなくなったときは、内部照明装置として使用している専用蛍光管の寿命ですので、新しいものとお取り替えください。
  （寿命の目安：モニターオンの状態で約10,000時間）
  液晶モニターのお取り替えについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 本機の周囲30cm以内で携帯電話を使用すると、液晶モニターの画像が乱れることがあります。
- 表示内容によっては、画面表示の明るさにムラが生じることがあります。

■ バックアップバッテリーについて

- 本機にはリチウムバッテリーが内蔵されています。日付と時刻をセットした後、48時間以上電源を供給すると、電源プラグを抜いても7日以内は時計機能が維持されます。
- バッテリーの寿命は充放電を繰り返して使用した場合で約5年です。
- バッテリーの液漏れ処置について
  万一、液漏れが発生し、液が手や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
  目に入ったときは、失明の恐れがあります。こすらずに、直ぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
  液漏れが発生したり、寿命となった場合は、次の症状になります。
  - **電源が切れると、時計が自動的にリセットされる**
  - **自動録画待機中に停電があった場合は、自動待機状態に戻らない**
  - **再生するたびに、一番古い画像から再生する（再生終了の位置を記憶しない）**

お取り替えについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

特長

■高画質のカラーデジタル画像で録画・再生
映像の細部や状況の確認も容易にできます。

■3.5型TFTカラー液晶モニター搭載・壁に取り付け可能

■不審に思ったときはワンタッチで録画可能

■夜間・留守中でも自動録画で安心
自動録画を設定しておくと、センサーがはたらくたびに録画します。

■センサーがはたらく直前の画像を記録するプリアラーム録画
アラームやタンパー録画をする直前の画像を録画するので、不審者の侵入前の動きなどを見ることができます。

■4種類の画像検索が可能
見たい画像をすばやく呼び出せます。

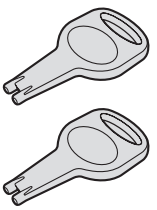
■カメラのライブ映像を自動で切り換え
接続したカメラ4台までのライブ映像を自動的に切り換えることができます。また、手動で見たいカメラに切り換えることができます。

付属品

本機の付属品をお確かめください。
通常、本機は工事店様が設置・装着を行ないます。設置後､不具合がある場合は工事店様にご確認ください。
また、お客様ご自身で設置する場合は、**「設置・施工編（工事店様用）」**（P37参照）をよくお読みください。

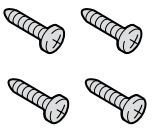
① ロックキー：2個

パネルのロックやロック解除を行なうときに使用します。
ロックキーはお客様の必要に応じて使用してください。
不具合などにより、至急に内部の電源スイッチを切らなければならない場合がありますので、ロックキーは分かりやすい場所に保管してください。



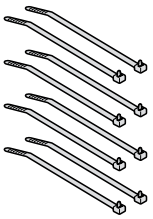
② 壁取付け用ネジ：4本

本機を取り付ける際に使用します。取り付ける際は壁面の材質を確認してください。設置環境に応じて補強版などを使用してください。

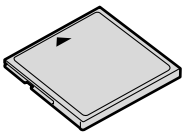


③ フィクサー：8本（予備1本）

映像、アラーム/タンパー、集音マイクケーブルなどの固定に使用します。
（P38参照）



④ コンパクトフラッシュカード：1枚

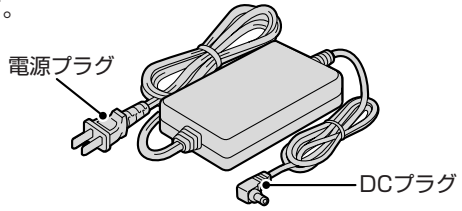


本機または本書では、コンパクトフラッシュカードを「メモリーカード」と表記します。
本機で録画（コマ録り）した画像は、メモリーカードに保存されます。付属品以外をご使用の場合は下記をよくお読みください。（装着方法はP39参照）

- 付属のメモリーカード以上の録画枚数や高画質で録画を希望されるお客様は、市販品の高速タイプをお買い求めください。市販品をご使用になる場合は、メモリーカードに付属の取扱説明書をよくお読みください。
- 本機で使用できるメモリーカードは32MB～2GBです。4GB以上は使用できません。

⑤ ACアダプター：1個

パネル内にある電源入力端子にDCプラグを接続し、電源プラグをコンセントに接続します。本機の設置時に工事店様が装着します。



各部のなまえとはたらき

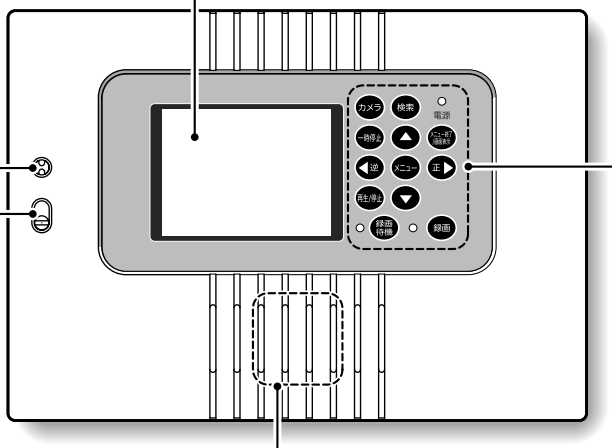
パネル部

①液晶モニター
カメラの映像や設定画面を表示します。

②パネルロック
付属のロックキーでパネルをロックしたりロックを解除したりします。

（ロック）（解除）

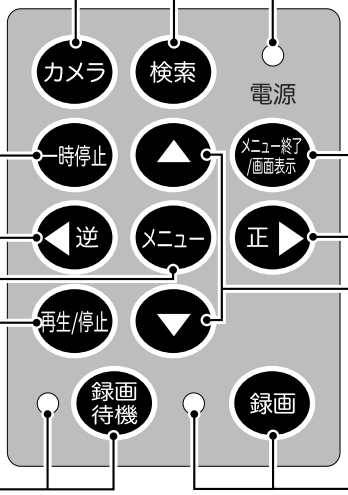
③オープンレバー
パネルを開けるときは、上にスライドします。



⑤操作ボタンとランプ
下記を参照してください。

④内蔵スピーカー
本機に集音マイク（ラインレベル）を接続している場合、カメラ1の映像がモニターに表示されているあいだ、その音声が聞こえます。
モニターがオフのときは音声も聞こえません。モニターテレビなどの外部機器と本機の音声出力端子を接続している場合は、外部機器で音声を聞くことができます。

⑤ 操作ボタンとランプ



検索ボタン（P21参照）

カメラボタン（P14参照）

電源ランプ
パネル内の電源スイッチが**「通常」**の位置の場合、パネルを閉めると電源オンとなり点灯します。パネルを開けると電源オフとなり消灯します。

一時停止ボタン（P20、24参照）

メニュー終了/画面表示ボタン（P24参照）

◀ 逆ボタン（P20参照）

正▶ボタン（P20参照）

メニューボタン（P24、27参照）

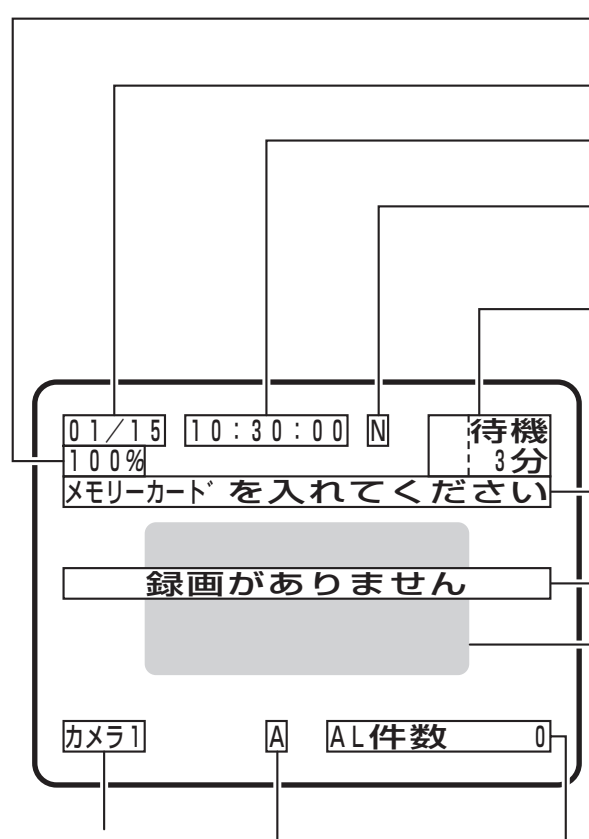
▲/▼ボタン（P20参照）

再生/停止ボタン（P19参照）

録画待機ボタン/ランプ（P17参照）
- 自動録画待機中：点灯
- 遅延時間経過中：点滅

録画ボタン/ランプ（P15参照）
- 録画中：点灯

液晶モニターの画面表示について



メモリーカードの残量を表示

日付（月/日）表示

時刻（時:分:秒）表示

画質表示:
F（高画質：Fine）、N（標準画質：Normal）、B（低画質：Basic）

モード表示

●モード表示（1）

[ロック]	全て（一時停止ボタンの操作を除く）の操作ボタンの操作ができなくなります。
待機 3分	<自動録画>画面の遅延時間を“切”に選んだときは“待機”のみになります。 時間を選んだときは録画待機状態になるまでの時間を表示します。時間表示は録画待機を開始するまでの残り時間です。 設定した時間が経過すると消え“待機”表示のみとなり、自動録画待機状態になります。

●モード表示（2）：下記の表1参照

●手動 ——— 録画の種類を表示します。
　　——— 操作記号を表示します。

エラー表示（1）：

- “メモリーカードを入れてください”
  メモリーカードが装着されていません。
- “メモリーエラー”
  メモリーカードの読み込みまたは書き込みができません。

エラー表示（2）：
“録画がありません”
メモリーカードに画像が保存されていません。

音量・明るさ調整表示：

音量　:>>>>>-----
明るさ:>>>>>-----

カメラタイトル表示：
カメラに付けた場所名などを表示します。

音声表示：
“A”：録音中（カメラ1のみ録音可能です。）
画像の再生と同時に音声も再生することができます。

録画件数表示：

- “AL件数12345”
  自動録画（アラーム／タンパー録画）で録画された件数を表示します。
  録画件数は自動録画を設定する度にリセットされます。
- “再生No12345”
  録画した順に番号が付けられます。

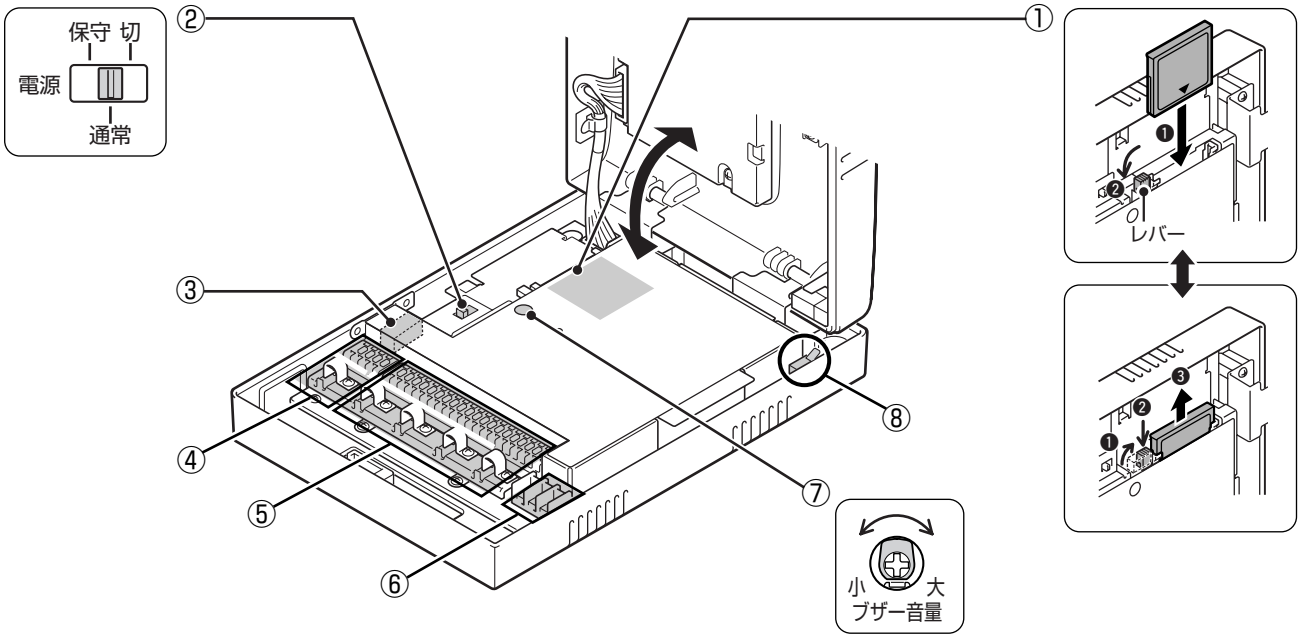
表1
●モード表示（2）

録画中	再生中	逆再生中	再生または逆再生を一時停止中
●手動	▶手動	◀手動	❙❙手動
●アラーム	▶アラーム	◀アラーム	❙❙アラーム
●タンパ	▶タンパ	◀タンパ	❙❙タンパ
–	▶プリ※	◀プリ	❙❙プリ

※プリアラーム

各部のなまえとはたらき（つづき）

パネル内部



① メモリーカード挿入口（P39参照）
本機で録画した画像を記録するために、付属のメモリーカードを装着します。

② 電源スイッチ
出荷時は**「切」**に設定されています。

工事店様へ

設置する場合は**「保守」**に切り換えてください。
設置が終了したら、電源スイッチを必ず**「通常」**に切り換えてください。

- **通常：通常のご使用は「通常」に合わせる**
  パネルを開けると安全のために電源が切れ、パネルを閉めると電源が入ります。（電源ランプ点灯）
- **切　：故障や異常の場合は「切」に合わせる**
  常に電源が切れた状態になります。（電源ランプ消灯）故障時などは電源プラグを抜いてください。
- **保守：工事店様用**

③ 電源入力端子（P38参照）
付属のACアダプターのDCプラグを接続します。

④ 出力端子（P38参照）
映像出力端子：モニターテレビを接続すると液晶モニターと同じ映像を見ることができます。
アラーム／タンパー出力端子：アラームまたはタンパー入力があるとランプやブザーなどの外部機器に出力します。

⑤ 入力端子（P38参照）
カメラは4台まで接続できます。

映像入力端子：

各カメラの映像信号を入力します。
映像入力端子にカメラを接続すると、液晶モニターで映像を見ることができます。

アラーム／タンパー入力端子：

各カメラのアラームまたはタンパー信号を入力します。
アラームまたはタンパー入力端子にアラーム・タンパー機能付きのカメラを接続すると、アラームやタンパー信号の入力時の映像を録画することができます。

⑥ 音声入出力端子（P38参照）
集音マイク（ラインレベル）と本機を接続すると、外部の音を本機の内蔵スピーカーで聞くことができます。また、集音マイクから録音した音声も聞くことができます。

⑦ ブザー音量調整ボリューム（P39参照）
パネルの操作ボタンを押したときやアラーム信号が入ったときなどにお知らせするブザー音量を調整します。
いずれかの操作ボタンを押して、ブザー音の大きさを確認してください。

⑧ パネル開閉スイッチ
電源スイッチが**「通常」**の位置の場合、パネルの開閉と連動して電源がオフ/オンします。

操 作 編

ライブ映像を見る（P13）

ライブ映像を手動で録画する（P15）

ライブ映像を自動で録画する（P16）

録画した画像を見る（P19）

録画した画像を探して見る（P21）

日常の調整・設定（P24）

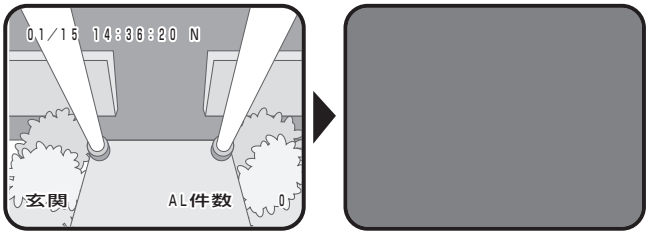
パソコンで画像を見る（P25）

ライブ映像を見る

本機にカメラを接続して電源が入ると液晶モニターにライブ映像を表示します。
誰かが訪ねてきたり、外で物音がしたときなど、カメラの映像を液晶モニターで確認することができます。

液晶モニターについて

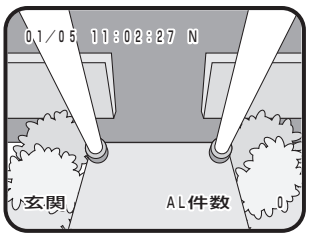
本機は液晶モニターの消耗を防ぐため、モニターオンの状態で約3分間（ご購入時の設定）操作を行なわないと、自動的にモニターがオフになります。



（約3分後）

液晶モニターがオフの場合は、いずれかの操作ボタンを押す

「**ピッ**」という音がして、ライブの映像を表示します。モニターオンにしたときの画面は、モニターオフになる前に操作していた画面です。

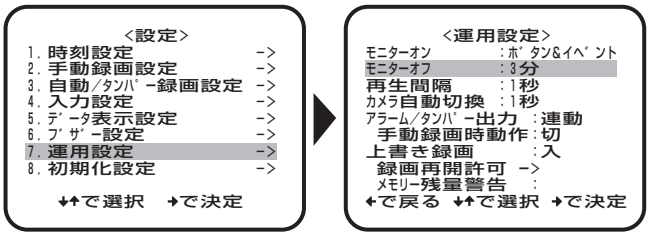


ライブ映像が表示されないときは？

静止画や設定、検索画面などを放置した場合も自動的にモニターがオフになります。その場合、いずれの操作ボタンを押しても、液晶モニターの画面はオフになる前の画面です。現在の操作を終了してください。

モニターオフまでの時間を変更するときは？

＜運用設定＞画面の**〔モニターオフ〕**の設定値を変更してください。（P32参照）

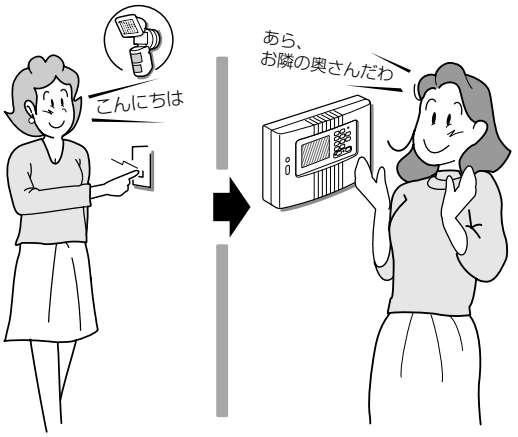


液晶モニターの映像が見えにくいときは？

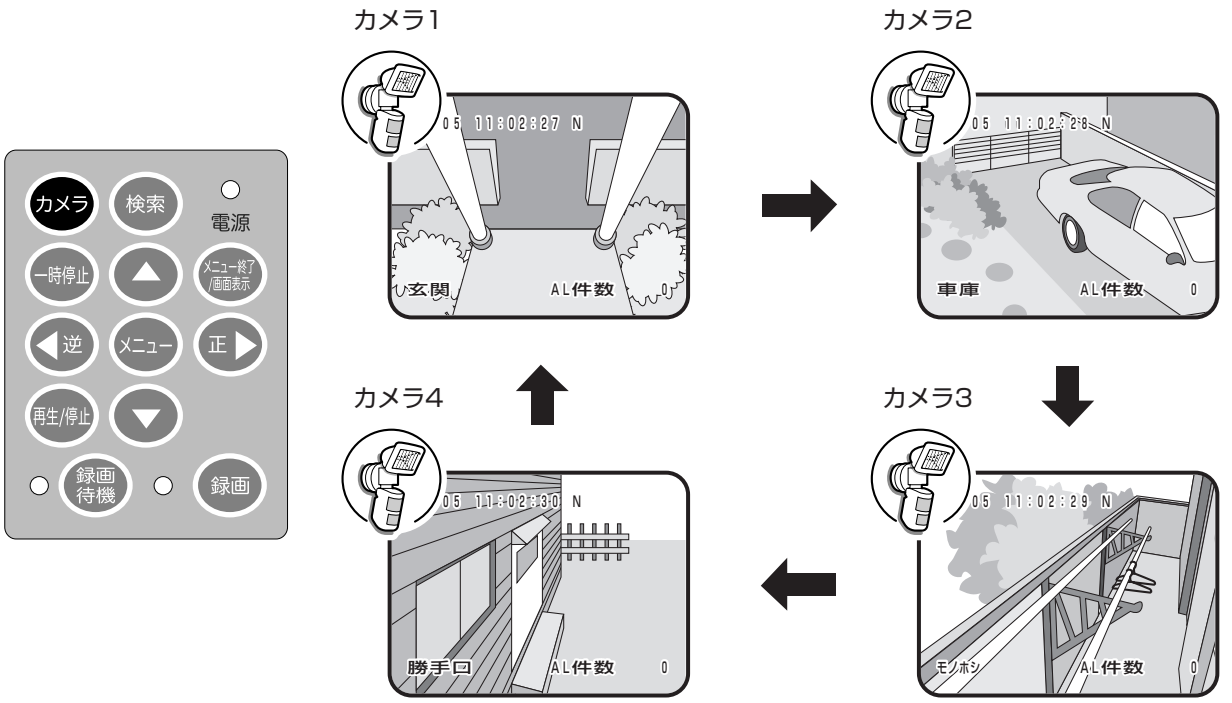
ご使用の環境に合わせて液晶モニターの明るさを調整することができます。**「音量・明るさを調整する」**を参照してください。（P24参照）

ご注意

- 液晶モニターを押したり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- 液晶モニターの表面は傷つきやすいので硬いものでこすったりしないでください。また、指紋などで汚れた場合は柔らかい布で軽くふきとってください。



本機に2～4台のカメラを接続している場合は、別のカメラのライブ映像に切り換えることができます。



別のカメラに切り換える

「カメラ」ボタンを押す

押すたびに、別のカメラのライブ映像を表示します。

カメラを自動で切り換える

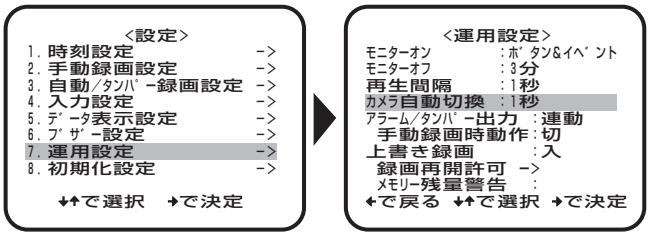
「カメラ」ボタンを2秒以上押す

接続しているカメラのライブ映像を、自動的に1秒間隔（ご購入時の設定）で表示します。

■自動切り換えを終わるときは、再度「カメラ」ボタンを押す

切り換えスピードを変更するときは？

<運用設定>画面の**〔カメラ自動切換〕**の設定値を変更してください。(P32参照)

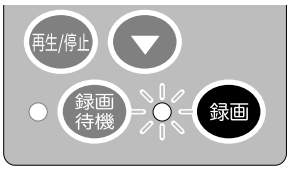


ライブ映像を手動で録画する

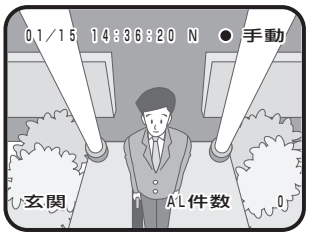
液晶モニターのライブ映像を録画します。(録画とは設定されている枚数をコマ録りすることです。)
知らない人が訪ねてきたときなどに使います。画像はメモリーカードに保存され、**「検索」**ボタンで検索できます。
(P21参照)

「録画」ボタンを押す

録画ランプが点灯し、モニターに**"●手動"**を表示して録画を行ないます。録画が終了すると**"●手動"**表示と**録画ランプ**が消えます。



録画ランプ

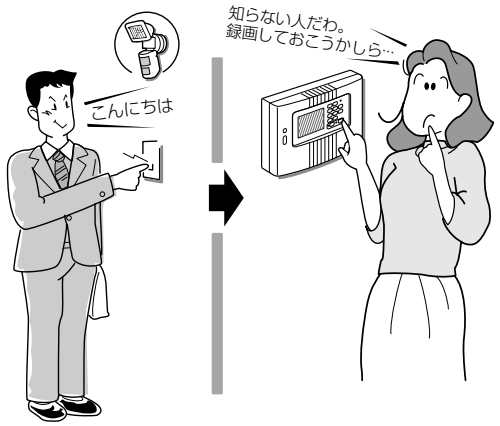


ご注意 **"●手動"**表示が消えたあと、ランプだけが数秒間点灯したままになることがありますが、この間の映像は録画されません。

録画枚数を変更するときは？

<手動録画設定>画面の**〔枚数〕**の設定値を変更してください。

ご購入時の設定は1枚ですが、最大20枚まで変更できます。(P28参照)

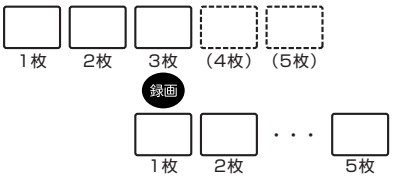


設定している録画枚数より多く録画したいときは？

A 録画の途中から新たに設定枚数分を録画する

"●手動"を表示中にもう一度「録画」ボタンを押す

(例) 録画枚数の設定が5枚のとき
3枚目の録画中に**「録画」**ボタンを押すと、新たに5枚分が録画されます。さらに録画を続ける場合は繰り返し**「録画」**ボタンを押してください。

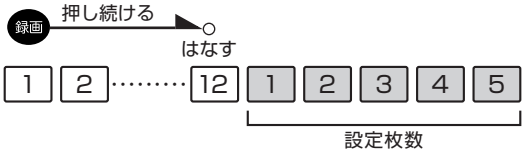


注意：
- 何枚目を録画しているかは表示されません。
- **"再生No"**は**「録画」**ボタンを押すたびに更新されます。ただし、**"再生No"**は再生中にしか表示しません。

B 「録画」ボタンを押し続ける

「録画」ボタンを押し続けると、最大20枚まで録画できます。
「録画」ボタンをはなした時点から、または20枚を録画した時点から、さらに設定枚数分を録画します。

(例) 録画枚数の設定が5枚で、ボタンをはなすタイミングが12枚目のとき



注意：
- 何枚目を録画しているかは表示されません。
- 20枚の録画時間は、**<手動録画設定>**画面で設定されている**〔間隔〕**によって変わります。(P28参照)
  ご購入時は1秒間隔で設定されています。この場合は、約20秒で20枚録画します。これを目安にしてください。

ライブ映像を自動で録画する

録画

ライブ映像の自動録画には、アラーム録画、タンパー録画、プリアラーム録画があります。録画された画像は録画の種類別に**＜画像検索＞**画面で検索することができます。(P21参照)

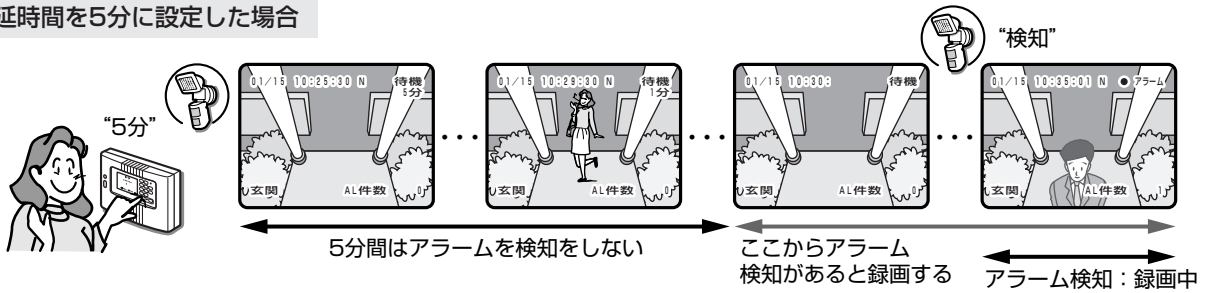
アラーム録画

本機にセンサー付カメラを接続するか、または設置済みのカメラにセンサーを設置してください。

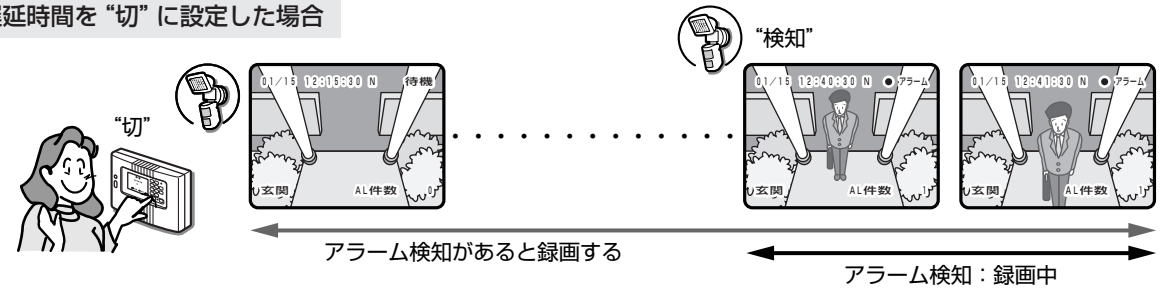
屋外の人などをセンサーで検知して自動で録画します。

- センサー検知のはたらきを外出するまで遅らせる時間設定ができます。これを「遅延時間設定」といいます。
- 屋内にいる場合や就寝時などの場合は、**〔遅延時間設定〕**は **"切"** にしてください。

A：遅延時間を5分に設定した場合



B：遅延時間を "切" に設定した場合



タンパー録画

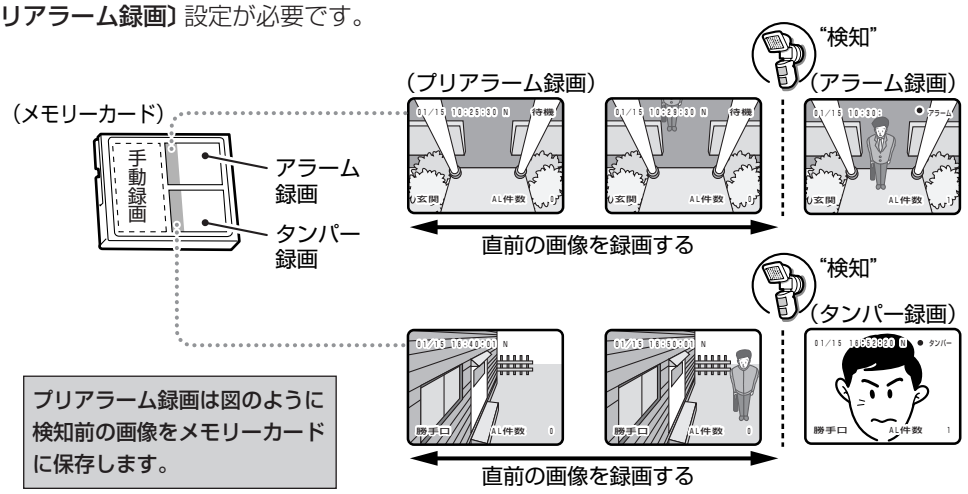
本機にタンパー機能付カメラを接続してください。

カメラのキャビネットを開けると、センサーがはたらき自動で録画します。
タンパー録画を設定するには、**＜入力設定＞**画面の**〔タンパー〕**設定が必要です。

■プリアラーム録画

プリアラーム録画は、センサーが検知する直前の映像を自動的に録画します。プリアラーム録画を設定するには、**＜自動/タンパー録画設定＞**画面の**〔プリアラーム録画〕**設定が必要です。

注意： 夜間の録画は、照度が不足して正常に録画できなくなります。プリアラーム録画を行なうときは十分な照明を設置してください。



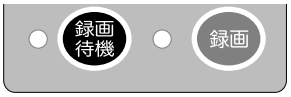
プリアラーム録画は図のように検知前の画像をメモリーカードに保存します。

アラーム録画の設定

A）遅延時間の経過後、録画待機にする

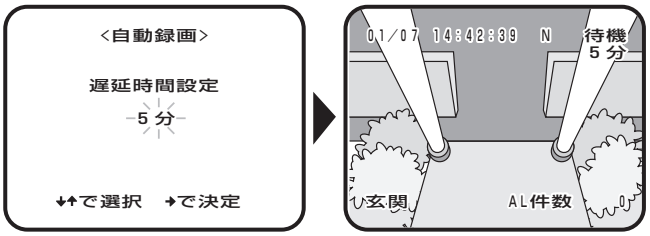
1 「録画待機」ボタンを押す

＜自動録画＞画面を表示し、**“切”**が点滅します。



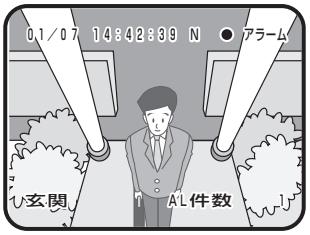
2 「▼」ボタンを押して、“5分（例）”を選択して「正 ▶」ボタンを押す

録画待機ランプが点滅し、モニターに**“待機”**と**“5分”**を表示します。
5分を経過すると時間表示が消え、**録画待機ランプ**が点灯に変わり、録画待機状態になります。



■アラームを検知すると、録画を始めます

録画中は**録画ランプ**が点灯し、**“●アラーム”**を表示します。
録画が終了すると**録画ランプ**と**“●アラーム”**表示が消えます。



注意：“●アラーム”表示が消えたあと、**録画ランプ**が数秒間点灯したままになることがありますが、この間の映像は録画されません。

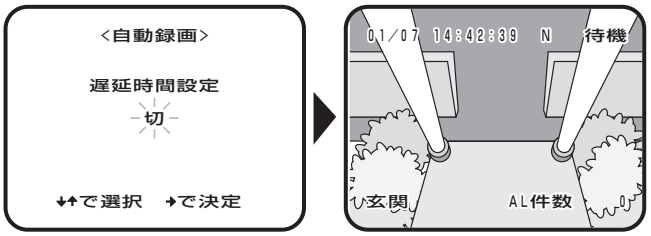
B）すぐに録画待機にする

1 「録画待機」ボタンを押す

＜自動録画＞画面を表示し、**“切”**が点滅します。

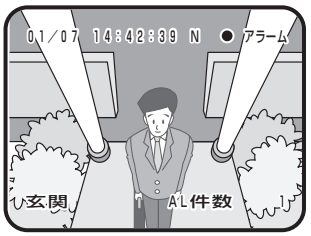
2 “切”の状態で「正 ▶」ボタンを押す

録画待機ランプが点灯し、モニターに**“待機”**と表示し録画待機状態になります。



■アラームを検知すると、録画を始めます

録画中は**録画ランプ**が点灯し、**“●アラーム”**を表示します。
録画が終了すると**録画ランプ**と**“●アラーム”**表示が消えます。

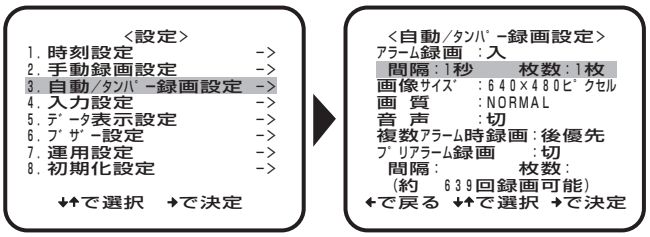


注意：“●アラーム”表示が消えたあと、**録画ランプ**が数秒間点灯したままになることがありますが、この間の映像は録画されません。

録画枚数を変更するときは？

＜自動／タンパー録画設定＞画面の**〔枚数〕**の設定値を変更してください。

ご購入時の録画枚数は1枚ですが、最大20枚まで変更できます。（P29参照）



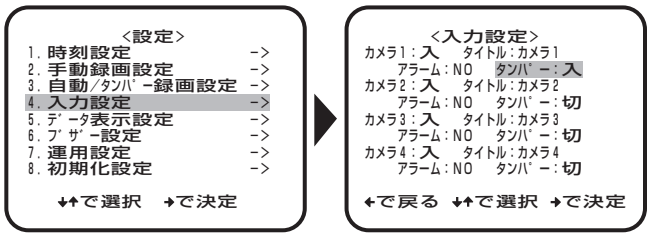
■自動録画の解除

「録画待機」ボタンを2秒以上押してください。**“待機”**表示と**録画待機ランプ**が消えます。

注意：自動録画を解除するとき、液晶モニターがオフになっている場合は、操作ボタンのいずれかを押してください。

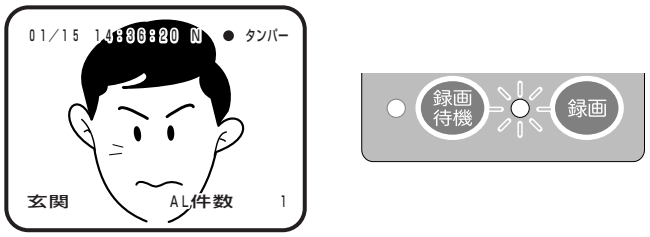
タンパー録画の設定

設置・施工編の＜入力設定＞画面の〔タンパー〕を“入”に設定する（P41参照）



■タンパーを検知すると、録画を始める

録画中は**録画ランプ**が点灯し、**“●タンパー”**を表示します。録画が終了すると**録画ランプ**と**“●タンパー”**表示が消えます。

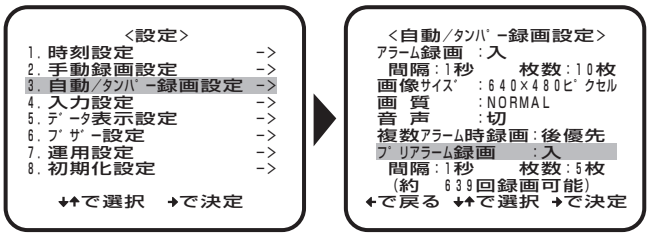


注意：

- 再生中や一時停止中はタンパーを検知しても録画を行ないません。
- アラーム録画の設定をしていなくてもタンパーを検知すると録画します。
- 録画枚数、間隔などは**＜自動／タンパー録画設定＞**画面の設定内容と同じです。
- **“●タンパー”**表示が消えた後、**録画ランプ**が数秒間点灯したままになることがありますが、この間の映像は録画されません。

プリアラーム録画の設定

1 設定編の＜自動/タンパー録画設定＞画面の〔プリアラーム録画〕を“入”にする（P29参照）



2 〔間隔〕、〔枚数〕の設定値を選択する

注意：

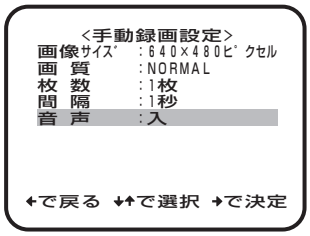
- プリアラーム録画を設定すると、アラームまたはタンパーを検知する直前の映像を録画します。
- プリアラーム録画は、アラームまたはタンパー録画を再生するとき一緒に再生されます。最初に**“▶プリ”**を表示してプリアラーム録画を再生した後、アラームまたはタンパー録画の再生になります。

音声の録音について

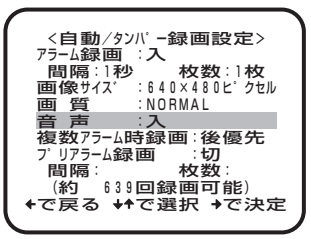
すべての設定・接続が終了し、手動または自動録画を行なうと自動的に音声は録音されます。ただし、音声の録音時間は最低5秒間です。録画時間が5秒未満の場合でも、音声は5秒間録音されます。

- 音声を録音する場合は、P38の**「接続のしかた」**の音声接続（集音マイク）を行なってください。
- 音声入力端子への接続完了後、下記の設定画面で**〔音声〕**を**“入”**にしてください。

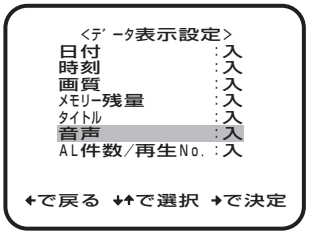
① **＜手動録画設定＞**画面の設定（P28参照）



② **＜自動／タンパー録画設定＞**画面の設定（P29参照）



③ **＜データ表示設定＞**画面の設定（P30参照）



録画した画像を見る

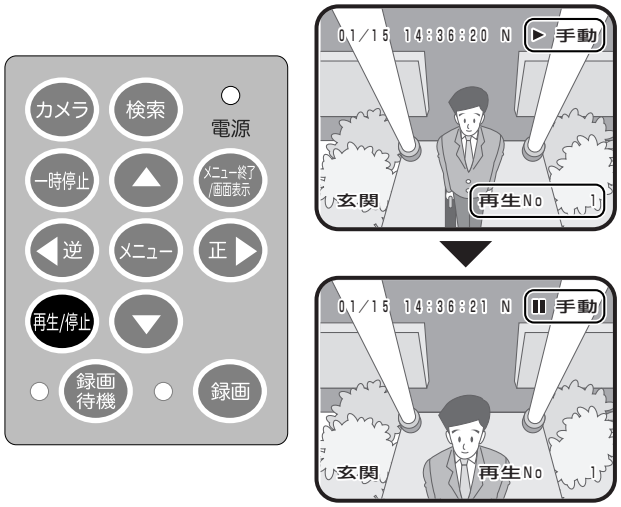
「再生/停止」ボタンを押す

メモリーカードに保存された最初の映像から再生します。

再生中はモニターに下記を表示します。

- ▶**手動**　：手動録画を再生中
- ▶**アラーム**：アラーム録画を再生中
- ▶**タンパ**　：タンパー録画を再生中
- ▶**プリ**　：プリアラーム録画を再生中

すべての録画を再生すると最後の画像で一時停止になり、**"❚❚"** を表示します。



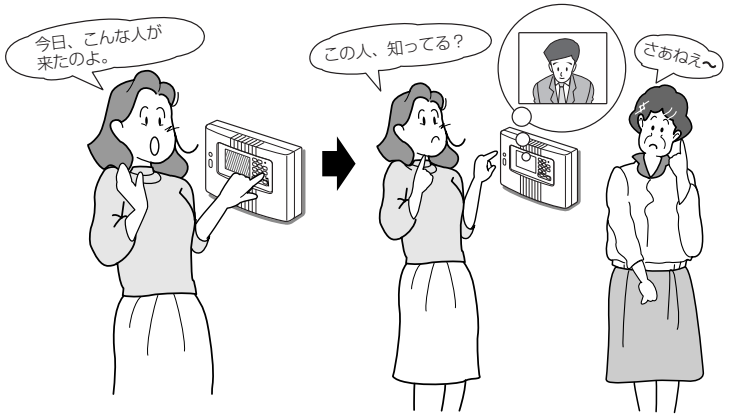
- 一度再生を行なうと、前回最後に再生した **"再生No"** から再生します。
- 画面に表示される時刻や **"再生No"** は画像を検索するときの目安となります。

注意：

- 録画中または自動録画待機中は再生できません。
- **"再生No"** は、録画した順に1から自動的に付けられます。

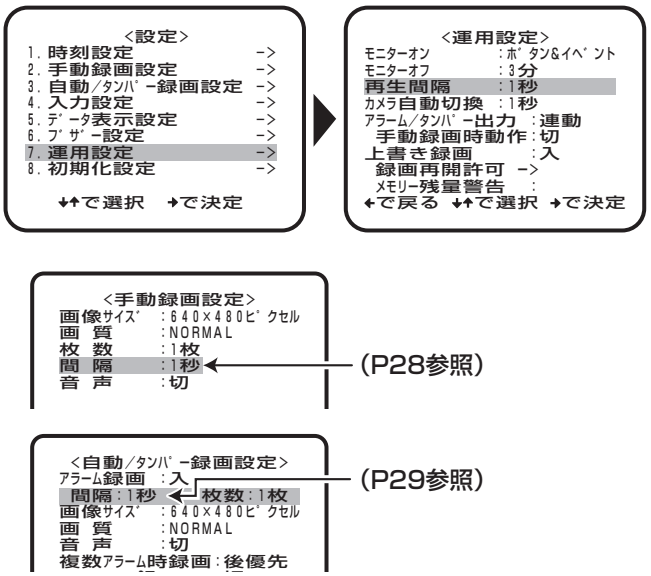
■再生を終わるときは、再度「再生/停止」ボタンを押す

ライブ映像に戻ります。



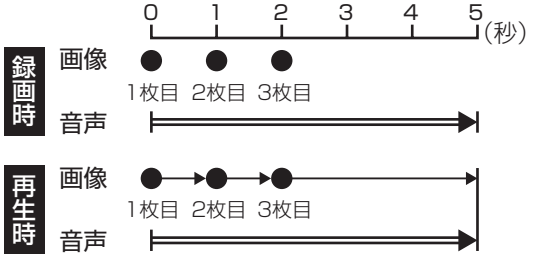
音声の再生について

音声を再生する場合は、<運用設定>画面の〔再生間隔〕を録画したときに設定していた〔間隔〕と同じ設定にしてください。(P32参照)



- 音声は最低5秒間録音されます。録画時間が5秒未満の場合、画像の再生が終わっても、音声の再生が終わるまで最後の画像を表示します。

(例) 1秒間隔で3枚録画した場合



- それぞれの **"再生No"** の1枚目から再生したときのみ音声も再生します。

注意：再生中に一時停止をすると (P20参照)、再生を再開しても音声は再生されません。

録画した画像をいろいろな方法で再生することができます。

一時停止する

再生中または逆再生中に「一時停止」ボタンを押す

画面に **"❚❚"** を表示し、その画像のまま停止します。

●一時停止中に以下の操作ができます。
「一時停止」ボタンを押すと、再生を再開します。
「再生/停止」ボタンを押すと、再生を終了します。

コマ送り再生をする

一時停止中に「正 ▶」ボタンまたは「◀逆」ボタンを押す

ボタンを押すたびに、一枚ずつ再生または逆再生を行ないます。

頭出し再生をする

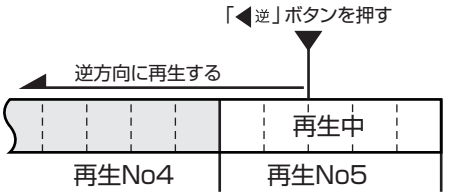
再生中に「正 ▶」ボタンを押す

"再生No" が1つ進み、その一枚目から再生します。

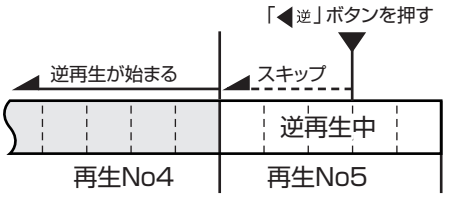
逆再生をする

再生中に「◀逆」ボタンを押す

画面に **"◀"** を表示し、現在の再生画像から逆方向に再生します。



●逆再生中に以下の操作ができます。
「正 ▶」ボタンを押すと、通常の再生に戻ります。
「再生/停止」ボタンを押すと、逆再生を終了します。
「◀逆」ボタンを押すと、逆再生中の前の **"再生No"** の最後から逆再生します。



再生スピードを変更する

再生中や逆再生中に「▲」ボタンまたは「▼」ボタンを押す

「▲」ボタンを押すと、速くなります。
「▼」ボタンを押すと、遅くなります。

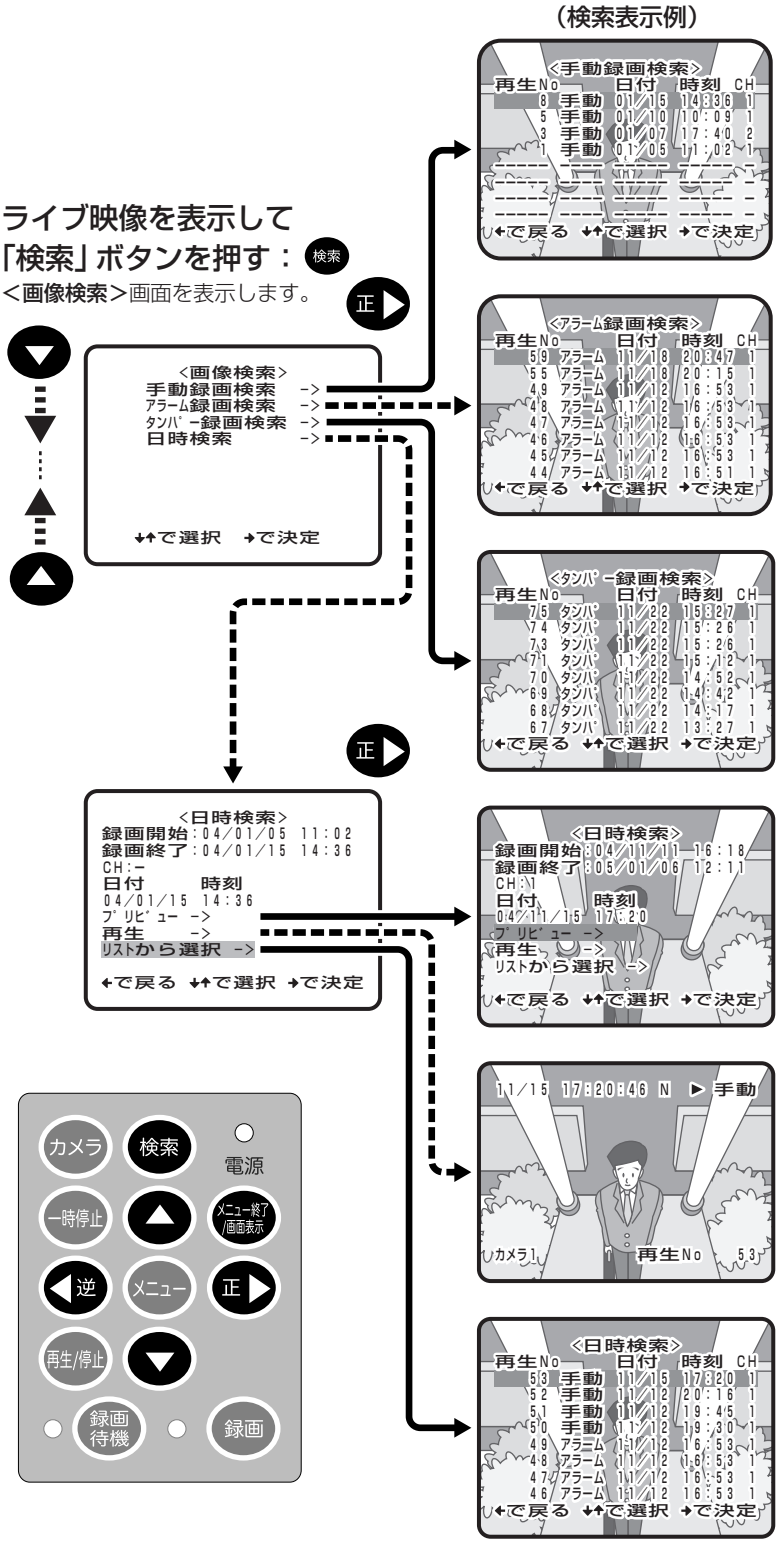
ボタンを押すごとに、画像の再生間隔を6段階に切り換え、再生スピードを変更することができます。(ご購入時の設定は1秒です。)

0.25秒 ← 0.5秒 ← **1秒** → 2秒 → 3秒 → 5秒
◀----- 速くなる　　遅くなる -----▶

再生が終了すると、再生間隔は1秒に戻ります。**<運用設定>**画面で**〔再生間隔〕**を変更することもできます。(P32参照)

録画した画像を探して見る

見たい録画を簡単に検索することができます。



■手動録画した画像を検索する

現在選んでいる **“再生No”** の最初の画像をリストの背景に表示します。
見たい **“再生No”** を選んでください。

■自動録画（アラーム）した画像を検索する

現在選んでいる **“再生No”** の最初の画像をリストの背景に表示します。
見たい **“再生No”** を選んでください。

■自動録画（タンパー）した画像を検索する

現在選んでいる **“再生No”** の最初の画像をリストの背景に表示します。
見たい **“再生No”** を選んでください。

■プリビュー

指定した日時に一番近い録画の最初の画像を背景に表示します。

■再生

指定した日時に一番近い録画以降の再生が始まります。

■リストから選択

メモリーカードに保存されているすべての録画を表示します。
指定した日時に一番近い録画の最初の画像をリストの背景に表示します。
見たい **“再生No”** を選んでください。

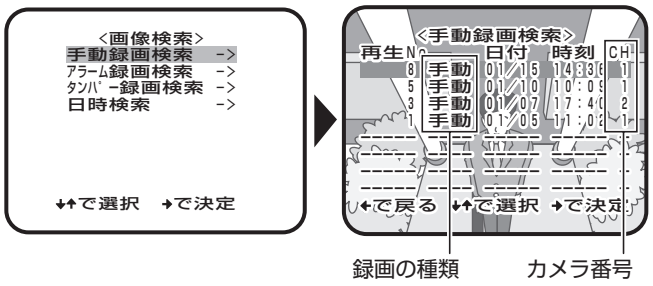
注意：手動・自動録画中、自動録画待機中や再生中は画像検索を行なうことはできません。

ライブ映像の状態で**「検索」**ボタンを押すと、**＜画像検索＞**画面を表示します。

手動録画を検索

1 「▲または▼」ボタンで〔手動録画検索〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

＜手動録画検索＞画面が出て、録画リストを表示します。



新しい日付順に表示します。
現在選んでいる **“再生No”** の最初の画像を背景に表示します。

2 「▲または▼」ボタンで、見たい“再生No”を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

選択した **“再生No”** 以降の再生が始まります。

アラームまたはタンパー録画を検索する

手動録画検索とアラームまたはタンパー録画検索は、いずれも操作方法は同じです。
ステップ **1** で **〔アラーム録画検索〕** または **〔タンパー録画検索〕** を選んでください。

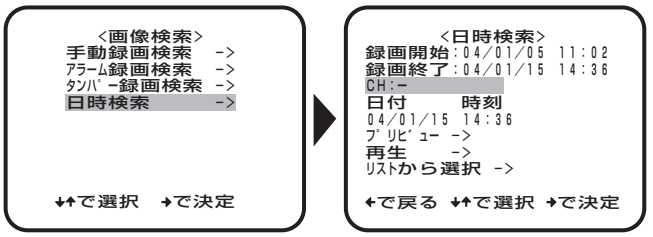
■再生を終わるときは、「再生/停止」ボタンを押す

ライブ映像に戻ります。

すべての画像リストから検索

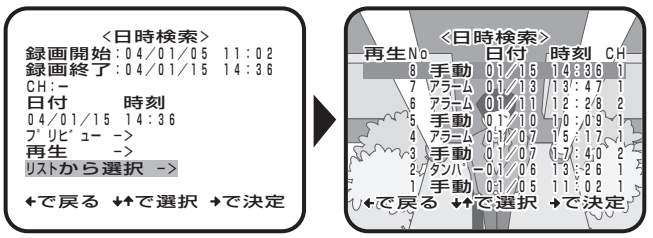
1 「▲または▼」ボタンで〔日時検索〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

＜日時検索＞画面を表示します。



「▲または▼」ボタンで〔リストから選択〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

録画リストを表示します。



新しい日付順に表示します。
現在選んでいる **“再生No”** の最初の画像を背景に表示します。

3 「▲または▼」ボタンで、見たい“再生No”を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

選択した **“再生No”** 以降の再生が始まります。

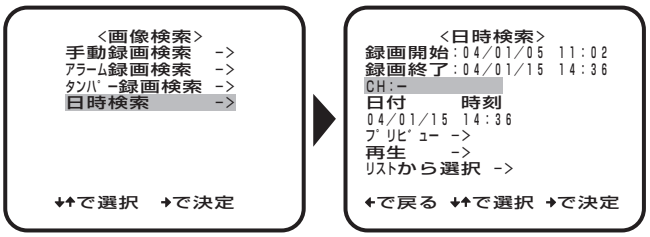
■再生を終わるときは、「再生/停止」ボタンを押す

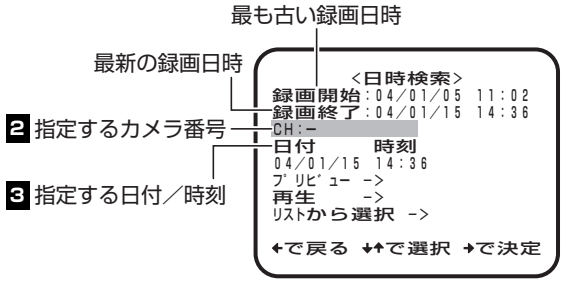
ライブ映像に戻ります。

日付・時刻を指定して検索する

1 「▲または▼」ボタンで〔日時検索〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

＜日時検索＞画面を表示します。





2 カメラを指定する

2～4台のカメラを接続している場合は、カメラ番号を指定してください。
1台の場合は、不要です。「▼」ボタンを押して、ステップ **3** へすすんでください。

1）〔CH：ー〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す
“ー”が点滅します。

2）「▲または▼」ボタンでカメラ番号を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

3 日付と時刻を指定する

1）〔日付〕と〔時刻〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

2）見たい録画の日付（年）を「▲または▼」ボタンで選択し、「正 ▶」ボタンを押す
同様に日付（月／日）と時刻（時：分）を入力します。

4 再生する

プリビューする

「▼」ボタンで〔プリビュー〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

指定した日時に一番近い録画の最初の画像を背景に表示します。
選んだカメラ番号の画像が1枚もないときは、「見つかりません」というメッセージが出ます。
プリビューの後、以下の「再生する」または「リストから選択する」を行なうことができます。

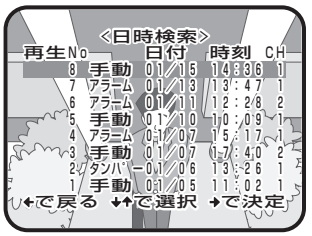
再生する

「▼」ボタンで〔再生〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

指定した日時に一番近い録画以降の再生が始まります。
選んだカメラ番号の画像が1枚もないときは、「見つかりません」というメッセージが出ます。

リストから選択する

1）「▼」ボタンで〔リストから選択〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す
録画リストを表示し、指定した日時に一番近い**“再生No”**の最初の画像をリストの背景に表示します。



2）「▼」ボタンで見たい“再生No”を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

■再生を終わるときは、「再生/停止」ボタンを押す

ライブ映像に戻ります。

操作編

日常の調整・設定

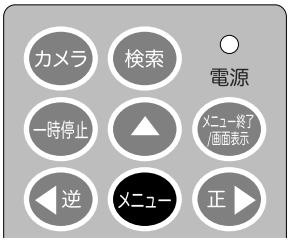
ご使用になる環境に合わせて、音量や画面の明るさを調整したり、日付や時刻などの表示位置を変更してください。
また、いたずら防止のためのセキュリティロック設定もできます。

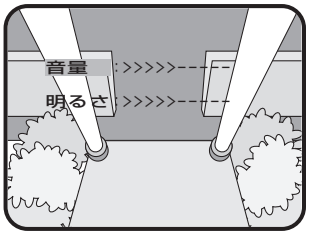
音量・明るさを調整する

調整中も録画はできます。

1 「メニュー」ボタンを押す

音量と明るさの調整画面を表示します。





2 「▲または▼」ボタンで〔音量〕または〔明るさ〕を選択する

3 次のように調整する

音量：スピーカーの音量を調整します。
「◀逆」ボタンを押す：
音量が小さくなります。 >>−−−−−−−−−
「正▶」ボタンを押す：
音量が大きくなります。 >>>>>>>>>−−
明るさ：液晶モニター画面の明るさを調整します。
「◀逆」ボタンを押す：
画面が暗くなります。 >>−−−−−−−−−
「正▶」ボタンを押す：
画面が明るくなります。 >>>>>>>>>−−

4 「メニュー終了/画面表示」ボタンを押して、終了する

元の画面に戻ります。

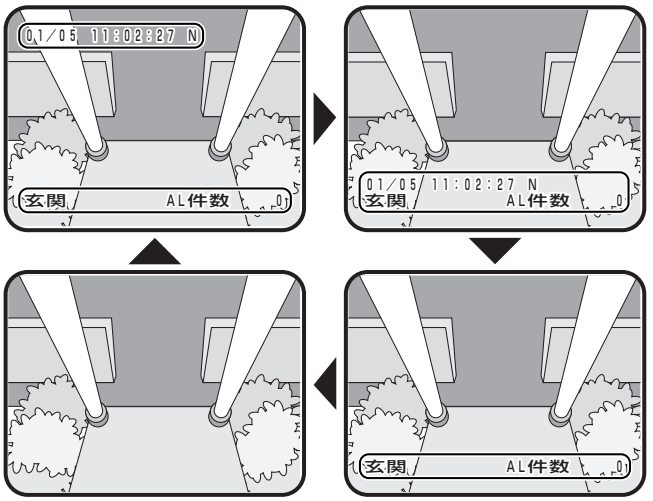
いつでも調整できるの？

- ライブ映像を表示しているとき
- 再生しているとき
- 録画しているとき
- 自動録画待機中（録画待機ランプが点滅、または点灯しているとき）

・・・・・に調整できます。

日付や時刻などの表示位置を変更する

液晶モニターの表示は**「メニュー終了/画面表示」**ボタンを押して切り換えることができます。
被写体の位置などにより変更してください。

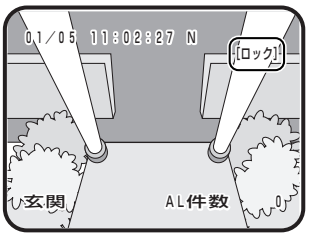


セキュリティロックの設定

ライブ映像や自動録画待機中にロックすると、いずれのボタンも操作できなくなります。いたずら防止などに効果的です。

「一時停止」ボタンをピピッと音がするまで押す（約5秒間）

“ロック”を表示します。



■セキュリティロックを解除するときは

“ロック”表示が消えるまで**「一時停止」**ボタンを押す
注意：「一時停止」ボタンを押したとき、ピピッと音がしますが、表示が消えるまで押し続けてください。

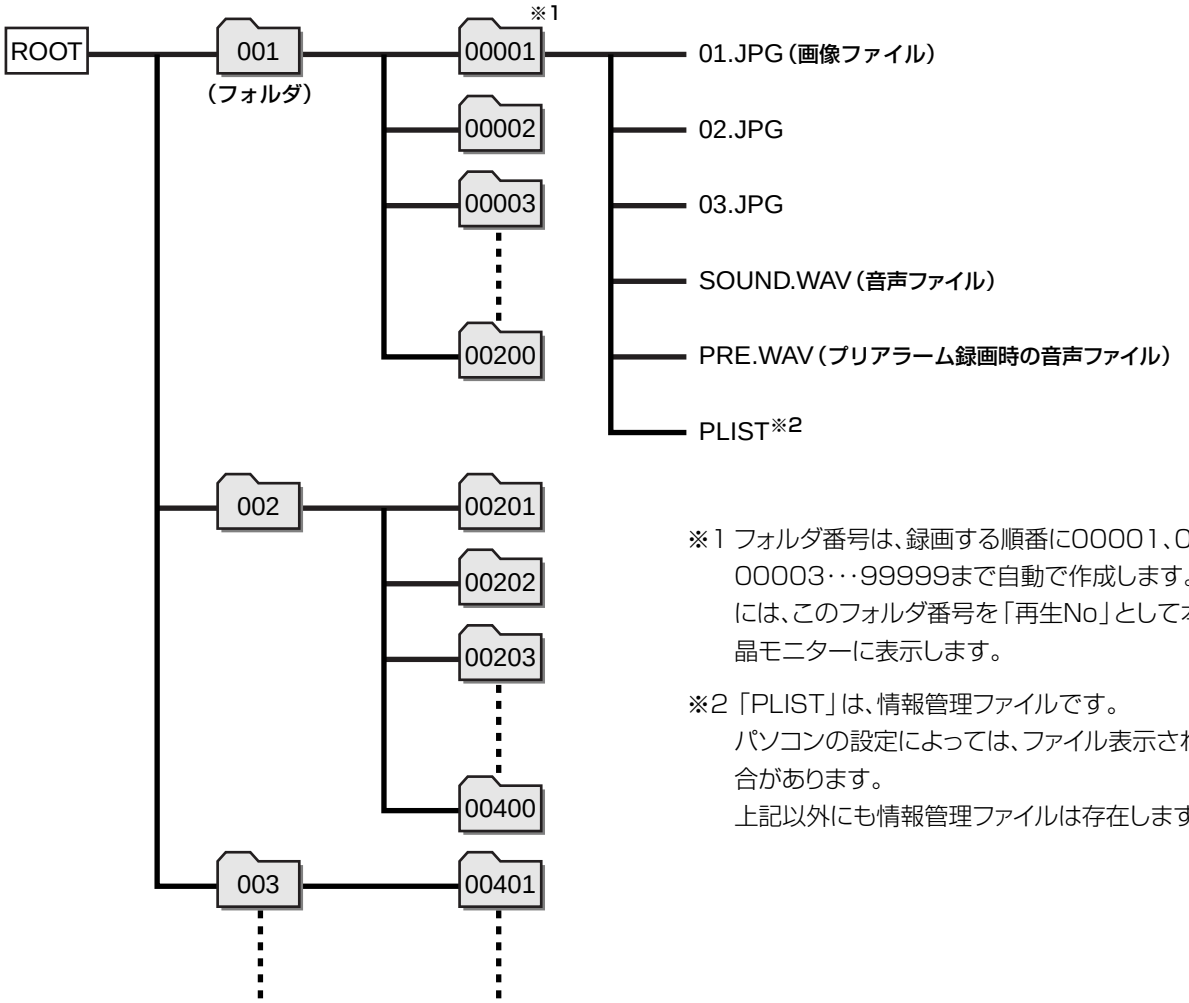
パソコンで画像を見る

本機で録画した画像をパソコンで見ることができます。

メモリーカードのファイルシステムについて

本機では、録画／録音したデータを以下のフォルダ構造でメモリーカードに保存します。
フォルダ構造図は、本機で録画したデータをパソコンで読み込んだ場合の一例です。

フォルダ構造図



※1 フォルダ番号は、録画する順番に00001、00002、00003･･･99999まで自動で作成します。再生時には、このフォルダ番号を「再生No」として本機の液晶モニターに表示します。

※2 「PLIST」は、情報管理ファイルです。
パソコンの設定によっては、ファイル表示されない場合があります。
上記以外にも情報管理ファイルは存在します。

注意：
- パソコンでフォルダ名やファイル名を変更したり、削除したりした加工データは、本機では再生できません。
また、情報管理ファイルを削除したり、別のフォルダに移動したりしないでください。本機での再生や画面表示が正常に動作しなくなります。
- 本機で再生中、パソコンで削除したフォルダやファイルの位置にくると **“消去されています”** とメッセージを表示します。**「◀逆」**ボタンを押すと前の画像、**「正▶」**ボタンを押すと次の画像の再生を続けます。
- 本機でリスト表示した場合、パソコンで削除したフォルダ（「再生No」）にカーソルを合わせると、**“見つかりません”** の表示に変わり、再生できません。

設 定 編

設定画面の説明（P27）

設定のしかた（例:手動録画設定）（P28）

自動録画の設定値を変更する（P29）

モニターに表示させる項目を選択する（P30）

ブザーを設定する（P31）

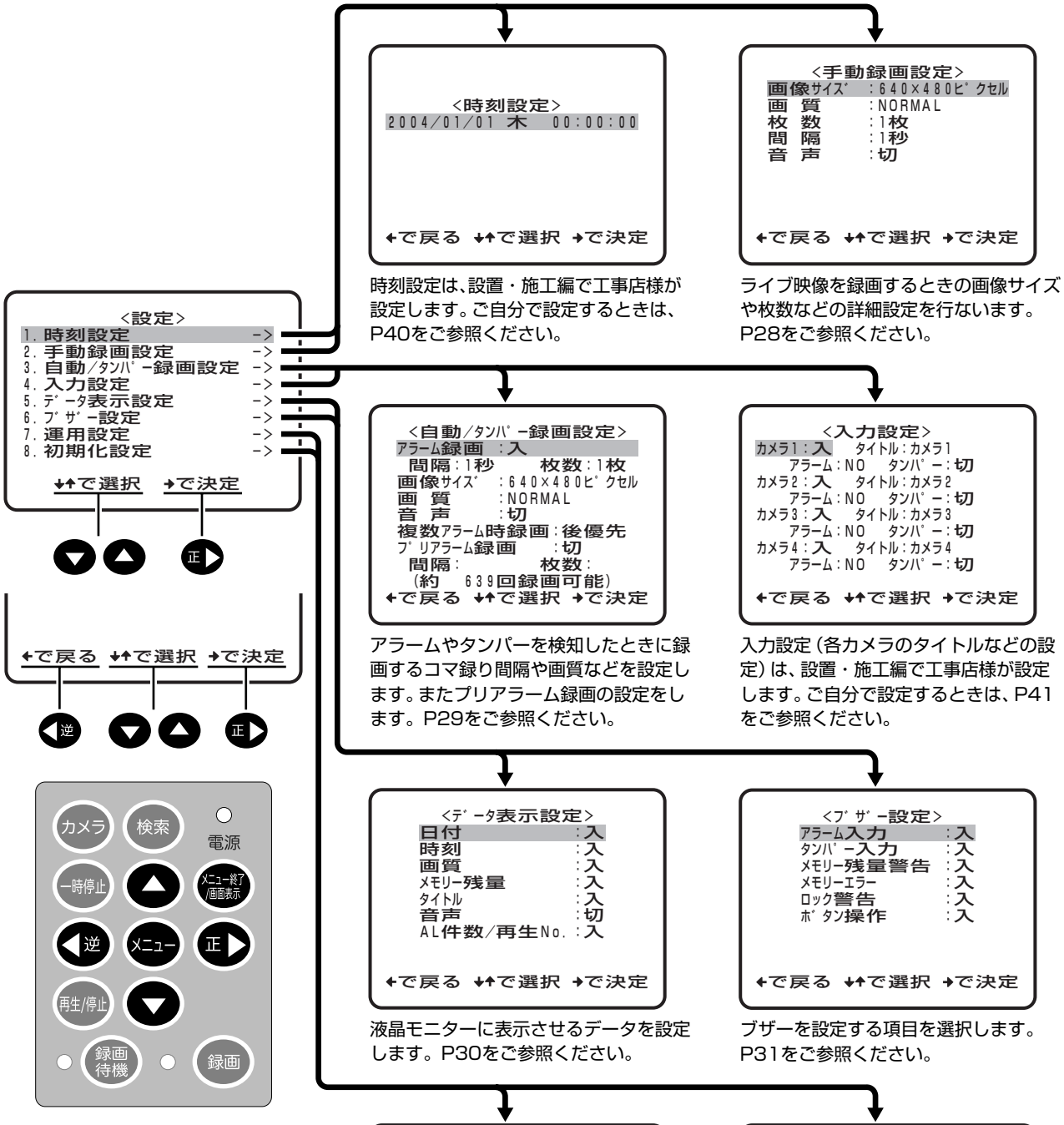
基本動作を設定する（P32）

録画したデータ／設定した内容を
消去する（P33）

- メモリー初期化（パスワード無）（P33）
- メニュー初期化（パスワード無）（P33）
- メモリー／メニュー初期化（パスワード有）（P34）
- 録画再開許可の設定（パスワード有）（P34）
- パスワードを設定する（P34）
- パスワードを変更する（P35）

設定画面の説明

「メニュー」ボタンを2秒以上押すと＜設定＞画面を表示します。
各画面の記載事項をよくお読みのうえ、設定を変更する画面を選択してください。



＜時刻設定＞
2004/01/01 木 00:00:00
←で戻る ↓↑で選択 →で決定

時刻設定は、設置・施工編で工事店様が設定します。ご自分で設定するときは、P40をご参照ください。

＜手動録画設定＞
画像ｻｲｽﾞ :640×480ﾋﾟｸｾﾙ
画 質 :NORMAL
枚 数 :1枚
間 隔 :1秒
音 声 :切
←で戻る ↓↑で選択 →で決定

ライブ映像を録画するときの画像サイズや枚数などの詳細設定を行ないます。P28をご参照ください。

＜自動/ﾀﾝﾊﾟｰ録画設定＞
ｱﾗｰﾑ録画 :入
間隔:1秒 枚数:1枚
画像ｻｲｽﾞ :640×480ﾋﾟｸｾﾙ
画 質 :NORMAL
音 声 :切
複数ｱﾗｰﾑ時録画:後優先
ﾌﾟﾘｱﾗｰﾑ録画 :切
間隔: 枚数:
(約 639回録画可能)
←で戻る ↓↑で選択 →で決定

アラームやタンパーを検知したときに録画するコマ録り間隔や画質などを設定します。またプリアラーム録画の設定をします。P29をご参照ください。

＜入力設定＞
ｶﾒﾗ1:入 ﾀｲﾄﾙ:ｶﾒﾗ1
ｱﾗｰﾑ:NO ﾀﾝﾊﾟｰ:切
ｶﾒﾗ2:入 ﾀｲﾄﾙ:ｶﾒﾗ2
ｱﾗｰﾑ:NO ﾀﾝﾊﾟｰ:切
ｶﾒﾗ3:入 ﾀｲﾄﾙ:ｶﾒﾗ3
ｱﾗｰﾑ:NO ﾀﾝﾊﾟｰ:切
ｶﾒﾗ4:入 ﾀｲﾄﾙ:ｶﾒﾗ4
ｱﾗｰﾑ:NO ﾀﾝﾊﾟｰ:切
←で戻る ↓↑で選択 →で決定

入力設定（各カメラのタイトルなどの設定）は、設置・施工編で工事店様が設定します。ご自分で設定するときは、P41をご参照ください。

＜ﾃﾞｰﾀ表示設定＞
日付 :入
時刻 :入
画質 :入
ﾒﾓﾘｰ残量 :入
ﾀｲﾄﾙ :入
音声 :切
AL件数/再生No. :入
←で戻る ↓↑で選択 →で決定

液晶モニターに表示させるデータを設定します。P30をご参照ください。

＜ﾌﾞｻﾞｰ設定＞
ｱﾗｰﾑ入力 :入
ﾀﾝﾊﾟｰ入力 :入
ﾒﾓﾘｰ残量警告 :入
ﾒﾓﾘｰｴﾗｰ :入
ﾛｯｸ警告 :入
ﾎﾞﾀﾝ操作 :入
←で戻る ↓↑で選択 →で決定

ブザーを設定する項目を選択します。P31をご参照ください。

＜運用設定＞
ﾓﾆﾀｰｵﾝ :ﾎﾞﾀﾝ&ｲﾍﾞﾝﾄ
ﾓﾆﾀｰｵﾌ :3分
再生間隔 :1秒
ｶﾒﾗ自動切換 :1秒
ｱﾗｰﾑ/ﾀﾝﾊﾟｰ出力 :連動
手動録画時動作:切
上書き録画 :入
録画再開許可 ->
ﾒﾓﾘｰ残量警告 :
←で戻る ↓↑で選択 →で決定

液晶モニターのオン/オフの設定や再生間隔、カメラを複数台つないでいる場合の切り換え速度やメモリーカード上書きなどの設定をします。P32をご参照ください。

＜初期化設定＞
ﾒﾓﾘｰ初期化 ->
ﾒﾆｭｰ初期化 ->
初期化ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :----
ﾒｲﾝ: 1.00-00
ｻﾌﾞ: 1.00-00
←で戻る ↓↑で選択 →で決定

メモリーカードの初期化、設定内容の初期化、初期化パスワードの設定をします。P33をご参照ください。

設定のしかた（例：手動録画設定）

本機は工事店様が設置後、基本操作ができるようにあらかじめ各設定項目の設定値を決めています。設置場所や環境などにより、設定値の変更が必要になったときは次の方法で変更してください。
ここでは**<手動録画設定>**画面の**〔画質〕**の変更を例に説明します。他の設定での設定方法は全て同じです。

1 「メニュー」ボタンを2秒以上押す

<設定>画面を表示します。(詳細はP27参照)

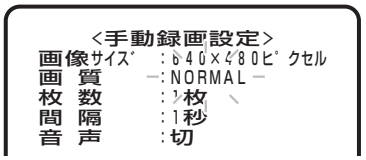
注意：ボタンを短く押した場合は、音量と明るさの調整画面を表示します。終了する場合は、**「メニュー終了/画面表示」**ボタンを押してください。

2 「▲または ▼」ボタンで〔2. 手動録画設定〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

<手動録画設定>画面を表示します。

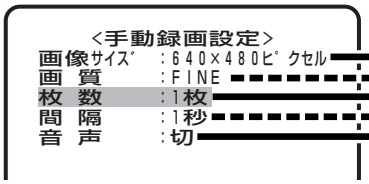
3 「▲または ▼」ボタンで、〔画質〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

"NORMAL" が点滅します。



4 「▲または ▼」ボタンで、"FINE（例）"を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

"FINE" に設定されました。



■他の画面に変更する

- **「◀逆」ボタンを押す：**
  <設定>画面に戻る
- **「メニュー」ボタンを押す：**
  <2. 手動録画設定>画面の次の設定画面を表示します。
  くり返し押すと、設定画面が切り換わります。
- **「メニュー終了/画面表示」ボタンを押す：**
  ライブ映像に戻る

画像サイズ（画素数）

「録画」ボタンを押したときの画像サイズを設定します。
320×240ピクセルは640×480ピクセルの1/4のサイズになり、録画できる枚数は多くなります。
（選択項目）
640×480ピクセル、320×240ピクセル
注意：本機の液晶モニターでは画像サイズの違いは分かりません。画像サイズの違いは、録画した画像をパソコンで表示したときのみ確認できます。

画質

「録画」ボタンを押したときに録画する画質を設定します。
（選択項目）
FINE(高画質)、**NORMAL**(標準画質)、BASIC(低画質)
注意：高画質は録画できる枚数が少なくなり、低画質は多くなります。

枚数

「録画」ボタンを押したときに録画する枚数を設定します。
（選択項目）1枚、2枚、3枚・・・18枚、19枚、20枚

間隔

「録画」ボタンを押したときに録画する間隔を設定します。
（選択項目）0.5秒、**1秒**、2秒、3秒、5秒

音声

「録画」ボタンを押したときの音声録音を設定します。
音声の録音・再生はP18、19を参照してください。
入：録画するとき、音声を録音する
切：音声を録音しない
録音できる音声はカメラ1のみです。

注意：選択項目の**太字**はご購入時の設定です。

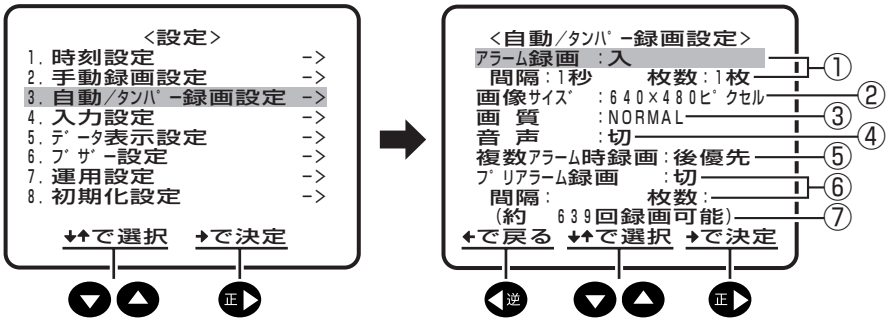
自動録画の設定値を変更する

設定方法はP28の**「設定のしかた」**をご参照ください。

1 〔3. 自動/タンパー録画設定〕を選択する

2 変更したい項目を選択する

3 変更したい設定値を選択する



注意：選択項目の**太字**はご購入時の設定です。

① アラーム録画

アラーム録画の設定を行ないます。

入：アラームを検知すると録画を行なう

切：アラームを検知しても録画は行なわない

注意：タンパー録画は **"切"** を設定していても行なわれます。

- **間隔**

  自動録画（アラーム、タンパー）を検知したときに録画する間隔を設定します。

  （選択項目）0.5秒、**1秒**、2秒、3秒、5秒

- **枚数**

  自動録画（アラーム、タンパー）を検知したときに録画する枚数を設定します。

  （選択項目）1枚、2枚、3枚・・・18枚、19枚、20枚

② 画像サイズ（画素数）

自動録画（アラーム、タンパー）を検知したときに録画する画像サイズを設定します。

320×240ピクセルは640×480ピクセルの1/4のサイズになり、録画できる枚数は多くなります。

（選択項目）640×480ピクセル、320×240ピクセル

注意：本機の液晶モニターでは画像サイズの違いは分かりません。画像サイズの違いは、録画した画像をパソコンで表示したときのみ確認できます。

③ 画質

自動録画（アラーム、タンパー）を検知したときに録画する画質を設定します。

（選択項目）

FINE（高画質）、**NORMAL**（標準画質）、BASIC（低画質）

注意：高画質は録画できる枚数が少なくなり、低画質は多くなります。

④ 音声

自動録画（アラーム、タンパー）を検知したときの音声録音を設定します。録音できる音声はカメラ1のみです。

入：録画するとき、音声を録音する

切：音声を録音しない

⑤ 複数アラーム時録画

自動録画中（アラーム、タンパー）や手動録画中にアラームやタンパーを検知したときに優先する録画を選択します。

（選択項目）

先優先：アラームやタンパーを検知しても、現在の録画を続ける

後優先：アラームやタンパーを検知した場合は、現在の録画を中断して検知した映像を録画する

注意：次の**〔プリアラーム録画〕**を **"入"** に設定している場合は、アラームやタンパー録画の初めの数秒間に別のアラームやタンパーを検知しても、後優先で録画できないときがあります。

⑥ プリアラーム録画

自動録画（アラーム、タンパー）を検知する直前の映像を録画する設定を行ないます。

液晶モニターでの再生はコマ飛ばし映像になります。

入：検知する直前の映像を録画する

切：検知する直前の映像を録画しない

- **間隔**

  自動録画（アラーム、タンパー）を検知する直前の映像を録画する間隔を設定する。

  （選択項目）1秒、2秒

- **枚数**

  自動録画（アラーム、タンパー）を検知する直前の映像を録画する枚数を設定する。

  （選択項目）1枚、2枚、3枚・・・9枚、10枚

⑦ 録画可能回数（約639回録画可能）

本画面で設定した間隔、枚数、画像サイズ、画質により、自動録画（アラーム、タンパー）ができる回数の目安を表示します。

注意：

- **〔音声〕**を **"入"** に設定した場合は、カメラ1の映像と音声を同時に記録しますので、自動録画の回数は少なくなります。
- 表示回数は、ご使用のメモリーカードが初期化されている状態を想定し、計算されます。

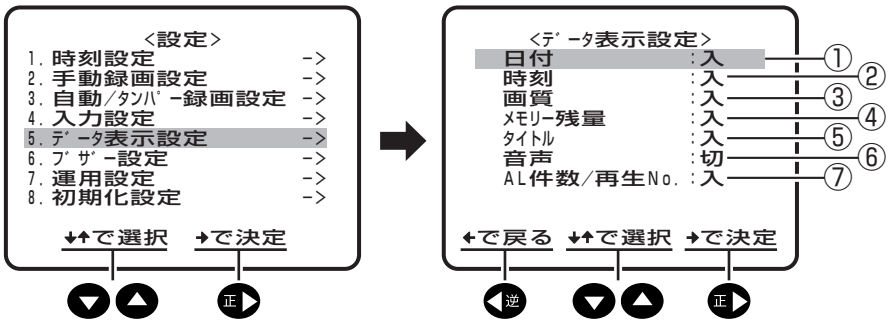
モニターに表示させる項目を選択する

設定方法はP28の**「設定のしかた」**をご参照ください。

1 〔5．データ表示設定〕を選択する

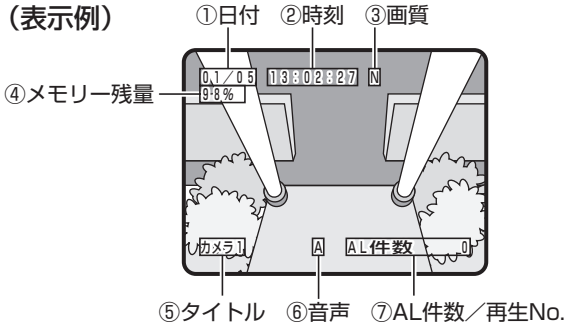
2 表示・非表示項目を選択する

3 “入”または“切”を選択する



注意：選択項目の**太字**はご購入時の設定です。

（表示例）



① 日付

日付の表示、非表示を設定します。

入：日付を表示する

切：日付を表示しない

注意：ライブ映像のときは現在の日付を表示しますが、再生のときは録画した日付を表示します。

② 時刻

時刻の表示、非表示を設定します。

入：時刻を表示する

切：時刻を表示しない

注意：ライブ映像のときは現在の時刻を表示しますが、再生のときは録画した時刻を表示します。

③ 画質

手動録画や自動録画時にメモリーカードに記録する画質を表示します。

画質は**<手動録画設定>**画面、**<自動録画/タンパー録画設定>**画面で変更できます。

入：画質記号を表示する

F（高画質：Fine）、N（標準画質：Normal）、B（低画質：Basic）

切：画質記号を表示しない

④ メモリー残量

メモリーカードの残量の表示、非表示を設定します。

入：メモリー残量を表示する

切：メモリー残量を表示しない

注意：この設定を**“入”**にしても、**<運用設定>**画面の**〔上書き録画〕**を**“入”**に設定していると、メモリー残量は表示されません。必ず**<運用設定>**画面の**〔上書き録画〕**を**“切”**にしてください。（P32参照）

⑤ タイトル

カメラタイトルの表示、非表示を設定します。ご購入時の設定は「カメラ1、2、3、4」です。

カメラタイトルは**<入力設定>**画面で変更できます。（P41参照）

入：タイトルを表示する

切：タイトルを表示しない

⑥ 音声

各録画または再生中の音声の表示、非表示を設定します。

入：音声表示**“A”**を表示する

切：音声表示**“A”**を表示しない

注意：この設定を**“入”**にしても、**<手動録画設定>**画面、**<自動録画/タンパー録画設定>**画面の**〔音声〕**を**“切”**に設定していると、音声表示**“A”**は表示されません。（P28、29参照）

⑦ AL（アラーム）件数/再生No.

自動録画（アラーム、タンパー）した件数と**“再生No”**の表示、非表示を設定します。

入：AL件数と再生Noを表示する

切：AL件数と再生Noを表示しない

注意：AL件数は自動録画を設定する度にリセットされます。また、再生Noは録画したときに順番に付けられる番号で、自動的に付けられます。

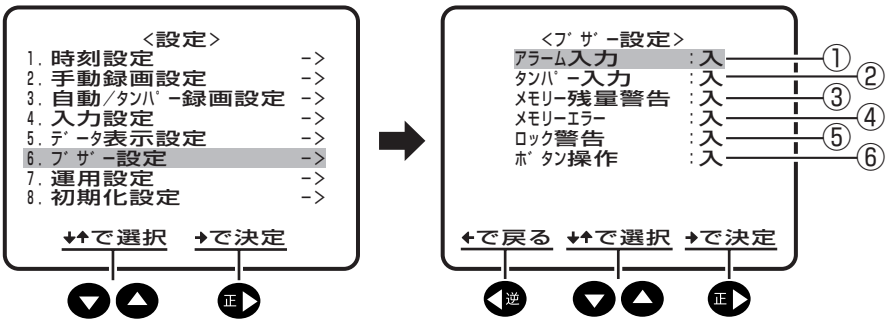
ブザーを設定する

設定方法はP28の**「設定のしかた」**をご参照ください。

1 〔6．ブザー設定〕を選択する

2 ブザーを設定する項目を選択する

3 “入”または“切”を選択する



各項目でブザーを設定すると、センサー検知時や異常時などにブザーが鳴りますが、ブザーを止める場合はいずれかの操作ボタンを押してください。

注意：選択項目の**太字**はご購入時の設定です。

① アラーム入力

（ブザー音：ピーピーピー・・・）

自動録画待機中にアラーム検知したときのブザーを設定します。

入：アラームを検知したらブザーを鳴らす

切：アラームを検知してもブザーを鳴らさない

注意：<**運用設定**>画面の〔**アラーム/タンパー出力**〕の時間を選択しているときはその時間ブザーが鳴り続けます。

② タンパー入力

（ブザー音：ピーピーピー・・・）

タンパー機能が備わっているカメラのキャビネットを開けられたときのブザーを設定します。

入：キャビネットを開けられるとブザーを鳴らす

切：キャビネットを開けられてもブザーを鳴らさない

注意：<**運用設定**>画面の〔**アラーム/タンパー出力**〕の時間を選択しているときはその時間ブザーが鳴り続けます。

③ メモリー残量警告

（ブザー音：ピーピーピー・・・）

メモリーカードの残量が不足したときのブザーを設定します。

入：<**運用設定**>の〔**メモリー残量警告**〕の設定値または0%になるとブザーを鳴らす

切：メモリー残量が不足してもブザーを鳴らさない

④ メモリーエラー

（ブザー音：ピーピーピー・・・）

メモリーカードの読み込みや書き込み時に異常が発生したときのブザーを設定します。

入：異常が発生するとブザーを鳴らす

切：異常が発生してもブザーを鳴らさない

⑤ ロック警告

（ブザー音：ピピッ）

セキュリティロック中（全ての操作ボタンの操作ができないこと）に操作ボタンに触れた場合のブザーを設定します。セキュリティロックの設定はP24をご参照ください。

入：いずれかの操作ボタンに触れるとブザーを鳴らす

切：いずれの操作ボタンに触れてもブザーを鳴らさない

⑥ ボタン操作

（ブザー音：ピッ）

日常、操作ボタンに触れたときのブザーを設定します。

入：いずれかの操作ボタンに触れるとブザーを鳴らす

切：いずれの操作ボタンに触れてもブザーを鳴らさない

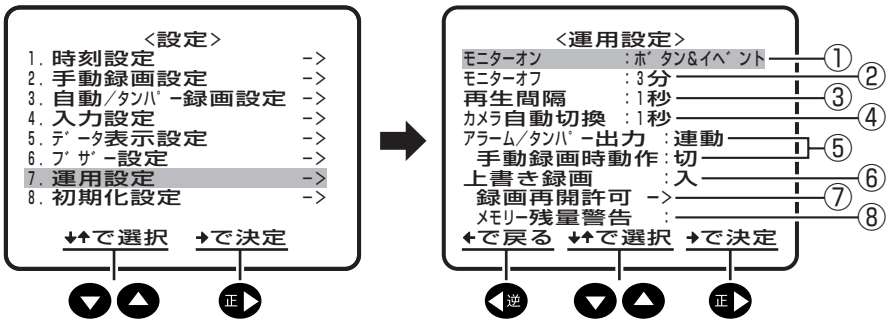
基本動作を設定する

設定方法はP28の**「設定のしかた」**をご参照ください。

1 〔7．運用設定〕を選択する

2 変更したい項目を選択する

3 変更したい設定値を選択する



注意：選択項目の**太字**はご購入時の設定です。

① モニターオン

液晶モニターがオフのときに、オンにする条件を設定します。

（選択項目）

ボタン：いずれかの操作ボタンを押すとモニターをオンにする

ボタン&イベント：

いずれかの操作ボタンを押したとき、またはアラームやタンパーを検知したときモニターをオンにする

② モニターオフ

何も操作をしなくなってから液晶モニターを自動的にオフにする時間を設定します。例えば、初期値3分の場合、3分後にオフになります。

（選択項目）

30秒、1分、2分、**3分**、5分（5分後に映らなくなる）

③ 再生間隔

画像1枚の再生時間を設定します。1枚を維持する時間が変わりますので、連続して再生したとき再生スピードが変わったように見えます。再生中に**「▲または▼」**ボタンでも再生間隔を変更できます。（P20参照）

（選択項目）0.25秒、0.5秒、**1秒**、2秒、3秒、5秒

注意：録音した音声を同時に再生する場合は、手動録画または自動録画したときに設定した**〔間隔〕**と同じ設定にしてください。（P28、29参照）

④ カメラ自動切換

本機にカメラを2台以上接続しているときに、各カメラを自動的に切り換える間隔を設定します。

例えば、30秒を選択した場合は30秒間隔でカメラが切り換わります。

（選択項目）1秒、2秒、3秒・・・28秒、29秒、30秒

⑤ アラーム/タンパー出力

アラームやタンパーを検知したとき、外部機器に信号を出力する時間を設定します。

アラーム/タンパー出力端子にランプなどを接続すると、出力と同時にランプなどを点灯させることができます。

（選択項目）連動、5秒、10秒、20秒、30秒

連動：自動録画（アラーム、タンパー）中、信号を出力する

5秒：自動録画（アラーム、タンパー）が始まってから5秒間、信号を出力する

●手動録画時動作

手動録画のときも外部機器に信号を出力するか、しないかを設定します。

入：信号を出力する

切：信号を出力しない

⑥ 上書き録画

メモリーカードの容量がいっぱいになったときに上書き録画をするかしないかを設定します。

入：メモリーカードの残量がなくなっても古い画像から上書き録画をする

切：メモリーカードの残量がなくなると録画をしない

注意：“入”を選択しているときは「⑦録画再開許可」の選択はできません。

⑦ 録画再開許可

「⑥上書き録画」を**“切”**に設定していてメモリーカードの残量がなくなった場合、一度だけ上書き録画を行なえるようにします。

●パスワードを設定していない場合は

（1）**〔録画再開許可〕**を選択して、**「正 ▶」**ボタンを押す。

（2）**＜警告＞**画面で**“はい”**を選択して**「正 ▶」**ボタンを押す。

●パスワードを設定しているときはP34の「録画再開許可の設定（パスワード有）」をご参照ください。

⑧ メモリー残量警告

メモリー残量が少なくなったときにブザーを鳴らす残量値を設定します。

（選択項目）0%、**1%**、2%・・・9%、10%

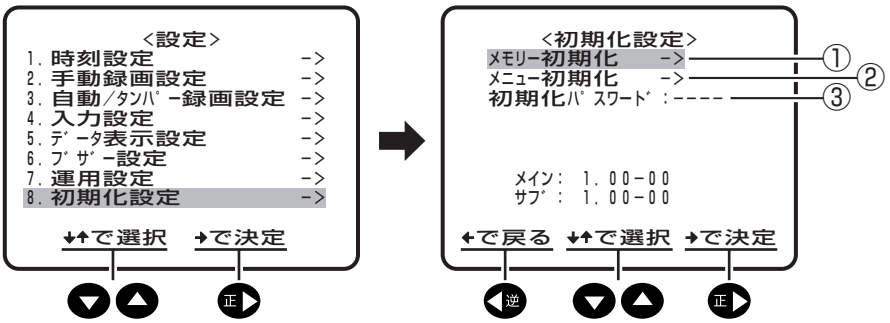
注意：「⑥上書き録画」で**“入”**を選択しているときは、設定できません。

録画したデータ／設定した内容を消去する

設定方法はP28の**「設定のしかた」**をご参照ください。

1 〔8．初期化設定〕を選択する

2 初期化する項目を選択する



① メモリー初期化

録画した画像（データ）のすべてを消去します。メモリーカードの残量が100%になります。

ご購入時はパスワードの設定はされていませんので、メモリー初期化は自由に行なえます。

注意：録画した画像を勝手に消去できないようにパスワードの設定ができます。パスワードの設定はP34の**「パスワードを設定する」**をご参照ください。

② メニュー初期化

<設定>画面で変更したすべての内容をご購入時の設定値に戻します。ご購入時はパスワードの設定はされていませんので、メニュー初期化は自由に行なえます。

現在ご使用中の操作で便利な設定項目の数値などは控えておくことをお勧めします。

ご購入時の設定値とは、設定編の「選択項目」などで“太字”で記載されている部分をいいます。（例：**入**）

注意：設定値などを勝手に初期値に戻せないようにパスワードの設定ができます。パスワードの設定はP34の**「パスワードを設定する」**をご参照ください。

③ 初期化パスワード

「メモリー初期化」、「メニュー初期化」、**<運用設定>**画面の「録画再開許可」にはパスワードの設定ができます。

設定後、これらの項目は1つのパスワードで管理されます。

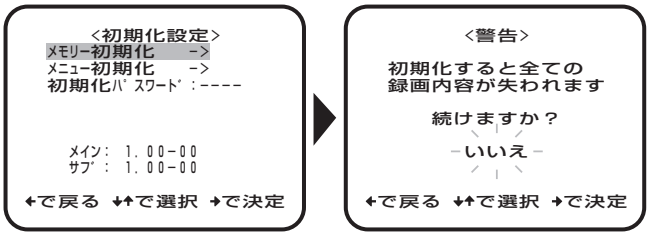
■他の画面に変更する

- **「◀逆」ボタンを押す：**
  <設定>画面に戻る
- **「メニュー」ボタンを押す：**
  <8. 初期化設定>画面の次の設定画面を表示します。くり返し押すと、設定画面が切り換ります。
- **「メニュー終了/画面表示」ボタンを押す：**
  ライブ映像に戻る

メモリー初期化（パスワード無）

1 〔メモリー初期化〕を選択する

<警告>画面を表示し、**“いいえ”**が点滅します。



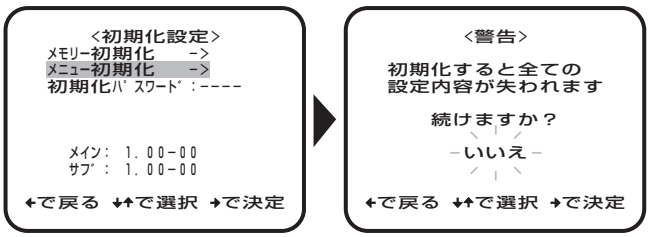
2 “はい”を選択する

“メモリー初期化中”・・・“メモリー初期化完了”を表示し、メモリーカードを初期化します。初期化が終わると**<初期化設定>**画面に戻ります。

メニュー初期化（パスワード無）

1 〔メニュー初期化〕を選択する

<警告>画面を表示し、**“いいえ”**が点滅します。



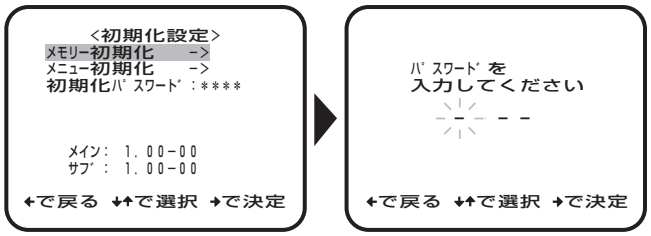
2 “はい”を選択する

変更した設定値を初期値に戻します。初期化が終わると**<初期化設定>**画面に戻ります。

メモリー／メニュー初期化（パスワード有）

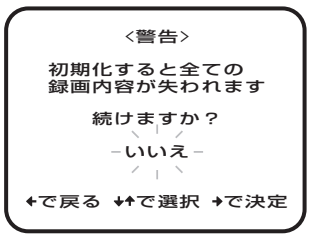
1 〔メモリー初期化〕または〔メニュー初期化〕を選択する

パスワード入力画面になります。



2 現在設定しているパスワード（例：１２３４）を入力する

<警告>画面を表示し、**“いいえ”**が点滅します。



3 “はい”を選択する

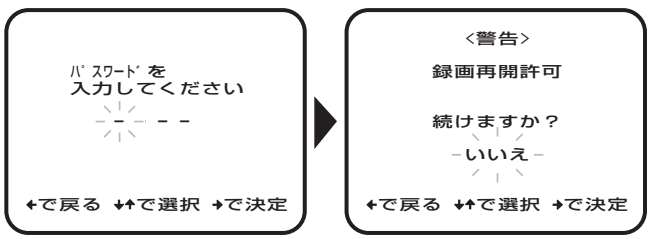
〔メモリー初期化〕を行なった場合は、**“メモリー初期化中”・・・“メモリー初期化完了”**を表示し、**<初期化設定>**画面に戻ります。

注意：〔メニュー初期化〕を行なうと、パスワードは解除されます。

録画再開許可の設定（パスワード有）

1 〔録画再開許可〕を選択する

パスワード入力画面を表示しますので、設定済みのパスワードを入力してください。



2 “はい”を選択する

ライブ映像になります。

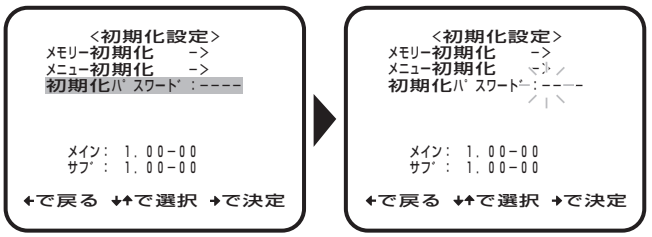
パスワードを設定する

例：「１２３４」のパスワードを設定する

設定したパスワードは、忘れないようにメモしておいてください。

1 〔初期化パスワード〕を選択する

左端の**“ー”**が点滅します。

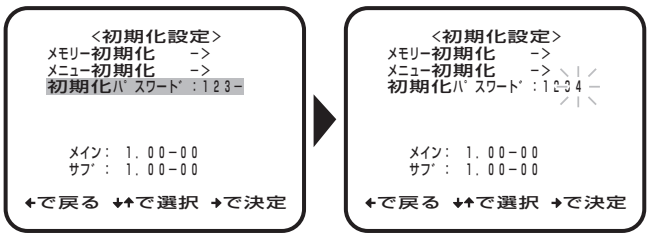


2 パスワードを設定する

①**「▲または▼」**ボタンで**“1”**を選択し、**「正▶」**ボタンを押す

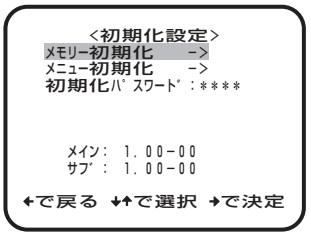
②**「▲または▼」**ボタンで**“2”**を選択し、**「正▶」**ボタンを押す

同じ手順で、**“3”**、**“4”**を選択してください。



3 「正▶」ボタンを押す

パスワードが決定しました。



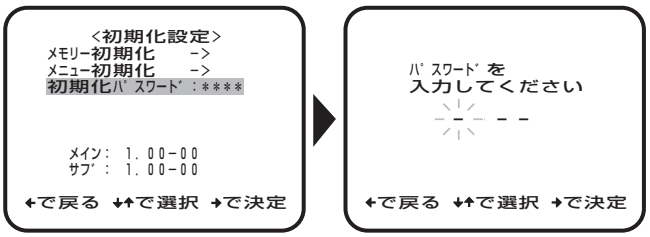
パスワードを変更する

例：パスワードを「4 3 2 1」に変更する

変更したパスワードは、忘れないようにメモしておいてください。

1 〔初期化パスワード〕を選択する

パスワード入力画面になります。

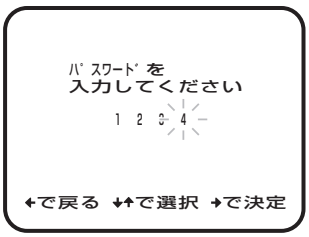


2 現在設定しているパスワード（例：1 2 3 4）を入力する

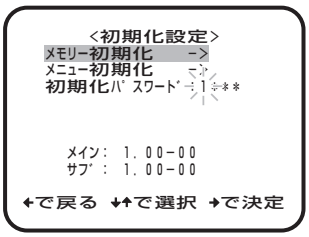
注意：パスワードを間違えて入力すると、“パスワードエラー！もう一度入力してください”というメッセージを表示します。正しくパスワードを入力しなおしてください。

パスワードを忘れたときは？

お買い上げ販売店にご連絡ください。



3 「正 ▶」ボタンを押す

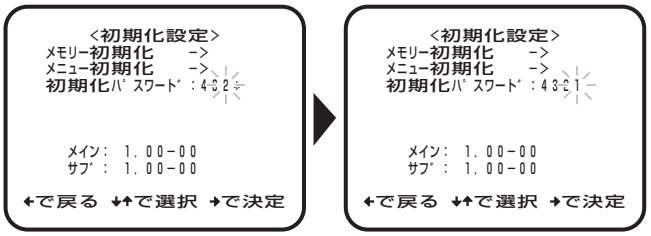


4 変更するパスワード（例：4 3 2 1）を入力する

①「▲または▼」ボタンで“4”を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

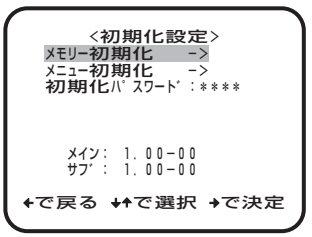
②「▲または▼」ボタンで“3”を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

同じ手順で、“2”、“1”を選択してください。



5 「正 ▶」ボタンを押す

新しいパスワードが設定されました。



設置・施工編（工事店様用）

☞ 設置のしかた（P37）

☞ 接続のしかた（P38）

☞ パネル内部の設定のしかた（P39）

☞ 液晶モニターでの設定（P40）

- 液晶モニターについて（P40）
- ＜設定＞画面を表示するには（P40）
- 時刻設定（P40）
- 入力設定（P41）

使用しないカメラの設定（P42）

カメラタイトルの変更（P42）

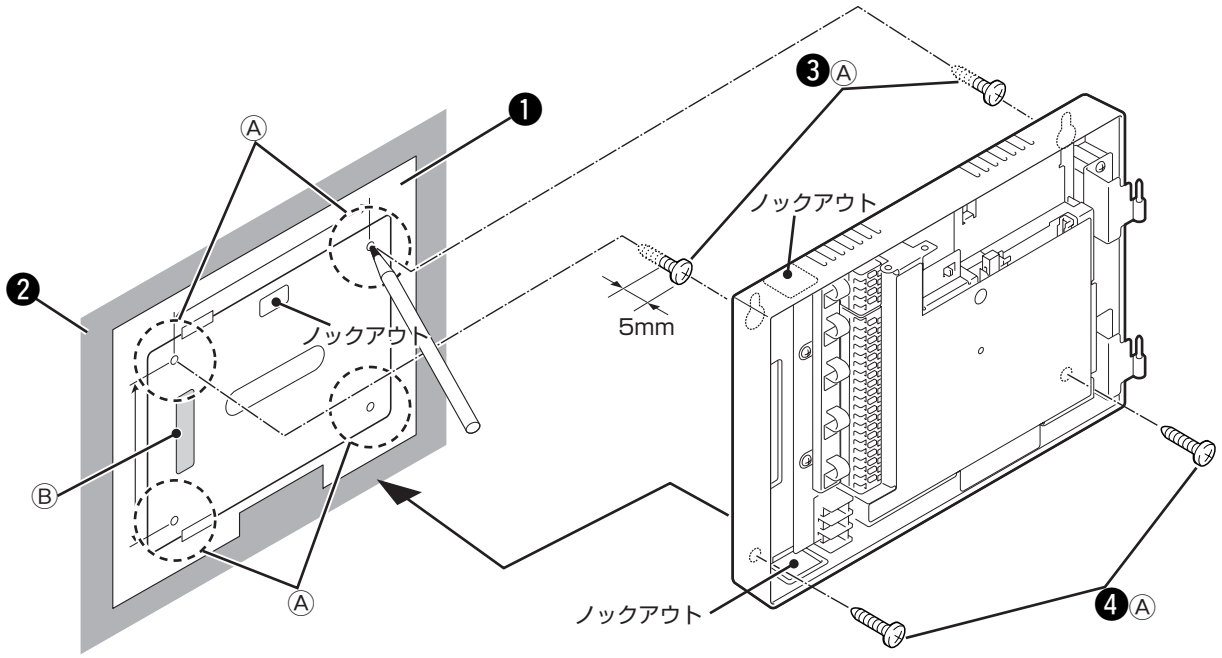
アラーム/タンパーの入力設定（P42）

☞ 仕様（P43）

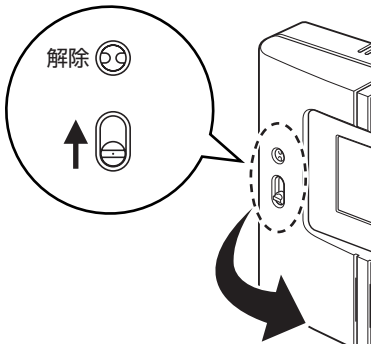
工事店様へ

- 本機を設置する場合は必ず静電気を除去してください。
- 本機を設置、施工する前にP2からの「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、正しく設置してください。
- 接続する機器に関しては、お客様とご相談ください。
- 安全のため設置・施工後は、ACアダプターのDCプラグの接続箇所をお客様にご説明ください。

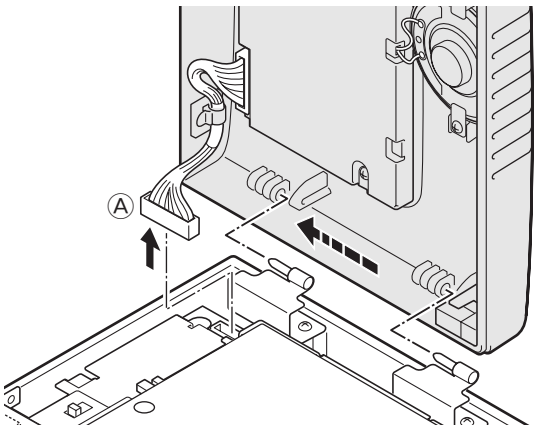
設置のしかた



1 付属のロックキーでパネルロックを解除し、オープンレバーをスライドさせてパネルを開ける



2 コネクタⒶをはずして、パネルを40˚～70˚開いた状態でスライドさせ、本体からはずす



3 上図を参照して本機を取り付ける

❶本機を設置する壁面に取付け用の型紙（梱包材）をあてて、ネジ位置（4箇所：Ⓐ）と配線用の穴位置Ⓑに印を付ける

注意：壁などに接続ケーブルを配線する場合は、必要な箇所のノックアウトを破ってください。

❷壁に適当な大きさの穴を空ける

注意：本機を取り付ける際は壁の材質を確認してください。石膏ボードなどにはネジが完全に固定できないことがあります。補強板などをご使用ください。

❸上部ネジ印位置（2箇所：Ⓐ）にパネルを掛けるために付属のネジを仮止めし（約5mm残す）、上部ネジにパネルを引っ掛け、配線用の穴から接続ケーブルを引き出しておき、上部ネジを完全に締め付ける。

❹下部ネジ印位置（2箇所：Ⓐ）に付属のネジを締め付ける。

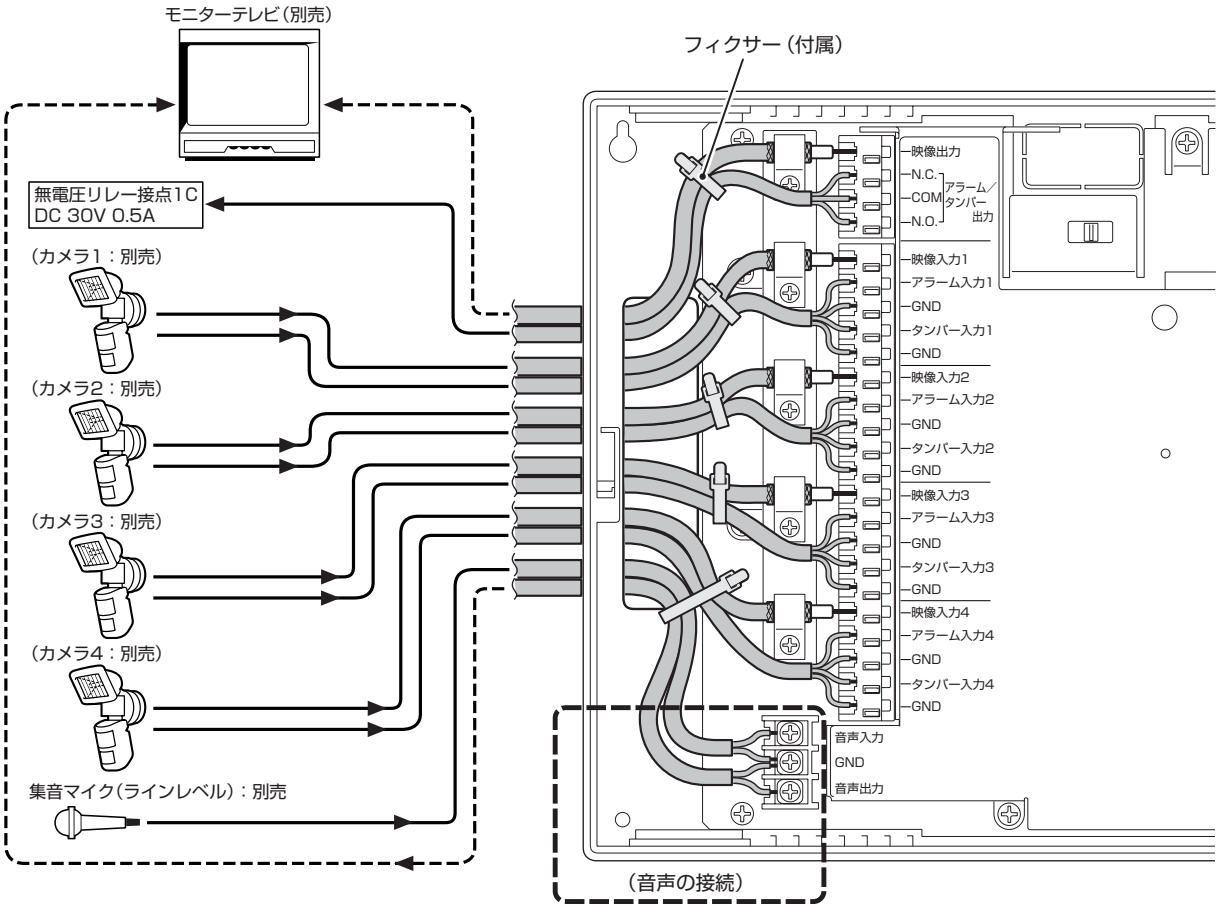
❺ステップ**2**と逆の手順でパネルを取り付ける

接続のしかた

センサーカメラやモニターテレビ、集音マイク（ラインレベル）などを接続する

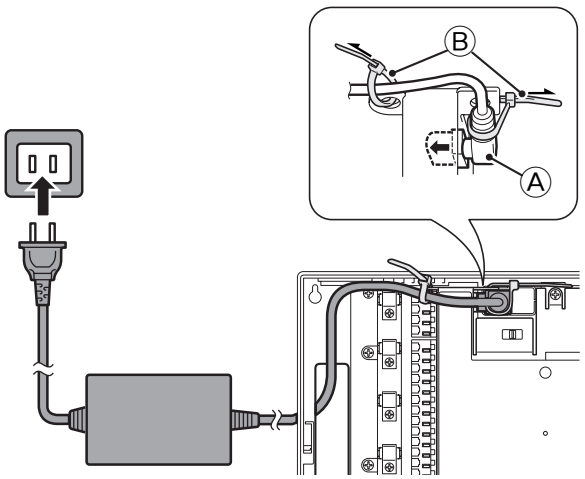
カメラは4台まで接続できます。接続時は各機器の取扱説明書も併せてお読みください。

注意：各接続ケーブルは付属のフィクサーで固定してください。
フィクサーは軽く回る程度で固定してください。

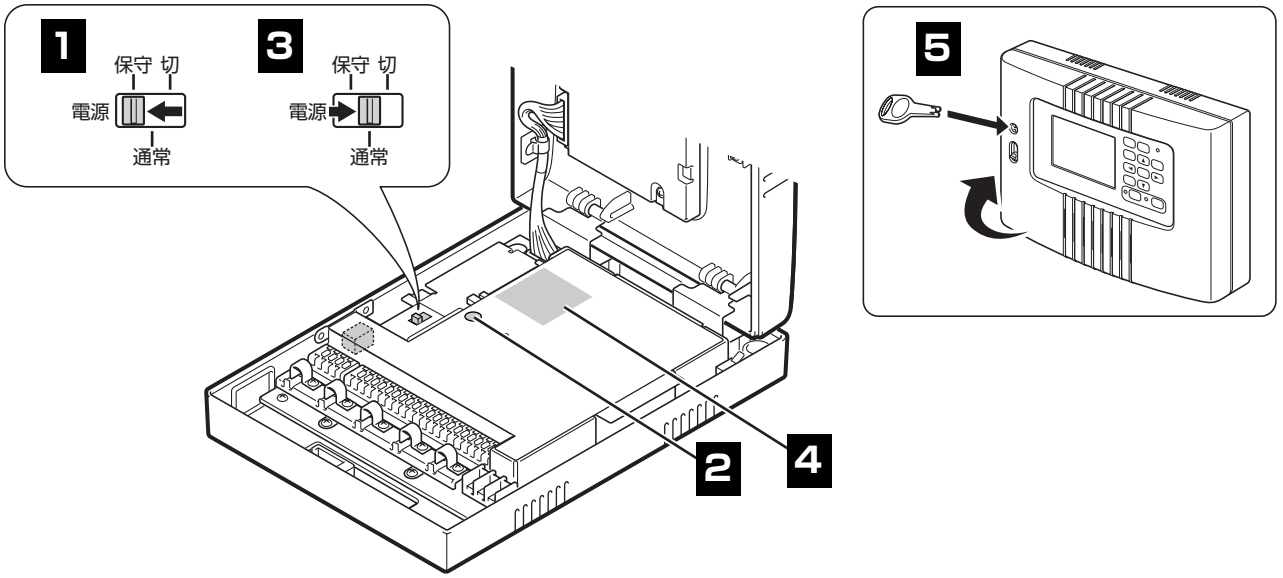


付属のACアダプターを接続する

ACアダプターのDCプラグⒶを接続し、付属のフィクサーⒷで電源コードを固定してください。
フィクサーは軽く回る程度で固定してください。



パネル内部の設定のしかた

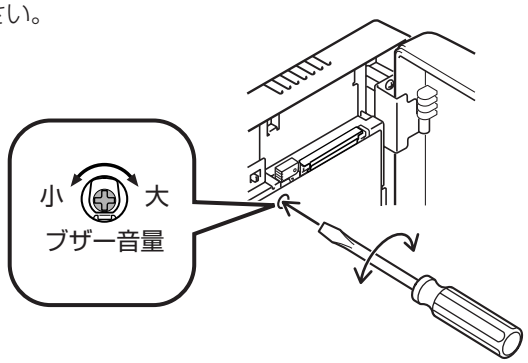


ブザー音量の調整とメモリーカードの取り付け

1 電源スイッチを「保守」に切り換える

2 ブザー音量を調整する

信号の入力や警告、操作ボタンを押したときに鳴るブザーの音量をドライバーで調整することができます。パネルを閉め、操作ボタンを押して音量をご確認ください。



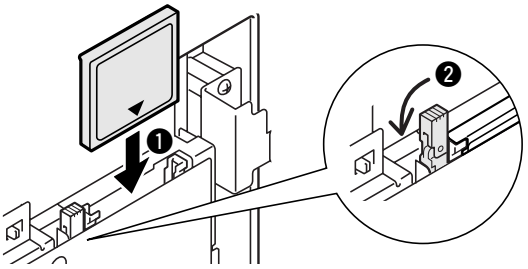
3 電源スイッチを「通常」に切り換える

「保守」の設定では、モニターオフ機能（P13、32参照）は働きません。必ず**「通常」**に切り換えてください。

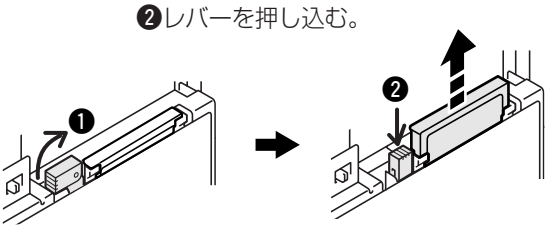
4 付属のメモリーカードを取り付ける

本機で録画した画像を、メモリーカードに保存します。

取り付けかた：❶メモリーカードを挿入して、
❷レバーを矢印の方向に倒す。



取り出しかた：❶レバーを矢印の方向におこし、
❷レバーを押し込む。



注意：電源スイッチが**「保守」**のときにカードを取り外すと、いずれかの操作ボタンを押すまでブザーが鳴り続けます。

5 パネルを閉めてロックキーでパネルをロックする

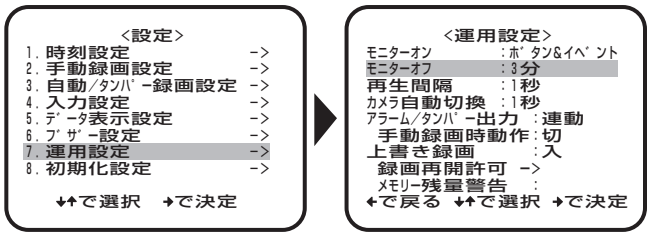
ご注意 パネルを閉めたとき、液晶モニターに“メモリーカードを初期化してください！”というメッセージが出た場合は、P33「メモリー初期化」の手順に従ってください。

液晶モニターでの設定

ここでの設定は**<設定>**画面の**〔1. 時刻設定〕**と**〔4. 入力設定〕**を行ないます。

液晶モニターについて

モニターオンの状態で約3分間（初期設定）操作を行なわないと自動的にモニターがオフになります。
いずれかの操作ボタンを押すと、ふたたびモニターがオンになります。
モニターオフまでの時間を変更する場合は**<運用設定>**画面の**〔モニターオフ〕**の設定値を変更してください。(P32参照)

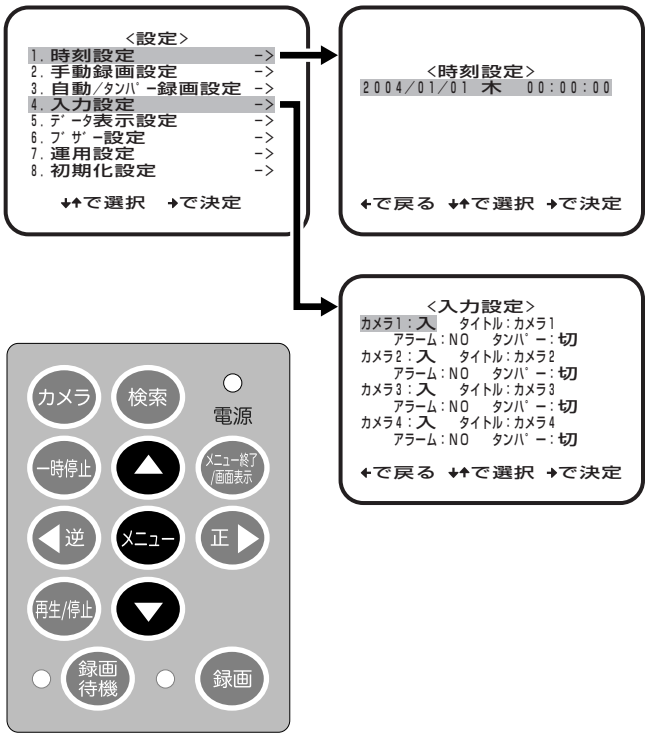


<設定>画面を表示するには

1 「メニュー」ボタンを2秒間押す

<設定>画面を表示します。

2 「▲または▼」ボタンで〔1.時刻設定〕または〔4.入力設定〕を選択する



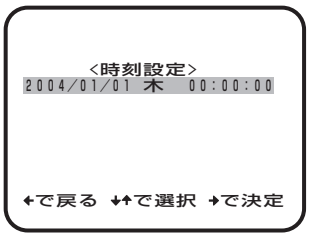
時刻設定

本機は録画したときの日付と時刻を記録し、再生するときに表示します。
大切な情報ですので、録画前には日付と時刻が正しく設定されているかご確認ください。

(例) 2005年1月5日午前10時30分に合わせる

1 〔1. 時刻設定〕を選択し、「正▶」ボタンを押す

<時刻設定>画面を表示します。



2 「正▶」ボタンを押す

“2004” が点滅します。

3 「▲」ボタンを押して “2005” を選択し、「正▶」ボタンを押す

戻るときは**「◀逆」**ボタンを押してください。
この操作を繰り返し、「月：01」、「日：05」、「時：10」、「分：30」に合わせてください。
「時」は24時間表示です。曜日は自動的に設定されます。

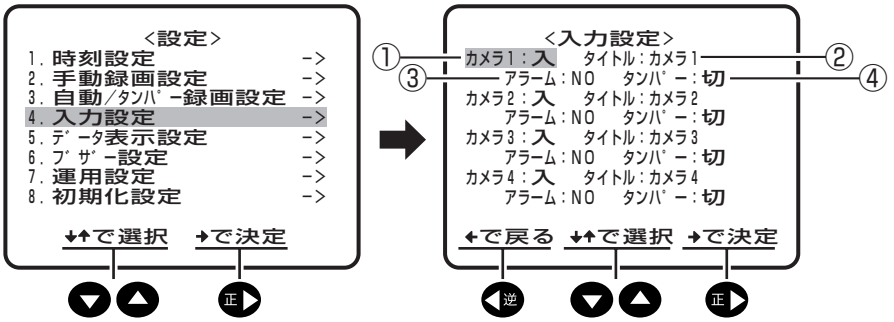
4 時報などに合わせて、「正▶」ボタンを押す

時計がスタートします。

■設定を終わるときは、「メニュー終了/画面表示」ボタンを押す

入力設定

〔4．入力設定〕を選択し、「正▶」ボタンを押す



<入力設定>画面を表示します。

注意：選択項目の**太字**はご購入時の設定です。

① カメラ1、2、3、4

本機にはカメラを4台接続できます。カメラ1は映像入力端子1に接続されているカメラです。ここでは使用しないカメラを **"切"** に設定します。

入：液晶モニターでカメラのライブ映像を見ることができる

切：液晶モニターでカメラのライブ映像を見ることができない

注意：もし、カメラを接続していない映像入力端子がある場合は、必ず **"切"** にしてください。

② タイトル

現在、液晶モニターのカメラ１のタイトルは **"カメラ1"** と表示されていますが、カメラ設置場所の名称（例：玄関など）に変更することができます。

（文字種）

カナ　：10文字以内でカタカナを選択する

英　　：10文字以内で英字を選択する

数記号：10文字以内で数字と記号を選択する

単語　：登録している名称の中から選択する

③ アラーム

アラームを検知したとき、本機へのアラーム信号の入力設定を行ないます。設定する場合は、お客様とご相談ください。

（選択項目）

NO（ノーマルオープン）：
スイッチが通常時オープン（切）している状態から、クローズ（入）になったときに動作する

NC（ノーマルクローズ）：
スイッチが通常時クローズ（入）している状態から、オープン（切）になったときに動作する

切：アラーム信号を使用しない

④ タンパー

タンパー機能付きカメラがタンパーを検知したとき、本機へのタンパー信号の入力を設定します。設定する場合は、お客様とご相談ください。

入：タンパー信号を使用する

切：タンパー信号を使用しない

文字の選択

「▲」ボタンを押すと、それぞれ以下の順に表示します。

[カナ]

→アイウ･･･ワヲンｧｨｩｪｫｯｬｭｮﾞﾟ―（スペース）→

[英]

→ ABC ･･･････････････････ XYZ(スペース) →

[数記号]

→ 012 ･･･････････････ 89－：．/＊(スペース) →

[単語]（よく使われる場所が五十音順に並んでいます）
池、居間、入口、上、受付、内、裏、応接室、表、会議室、階段、花壇、勝手口、角、北、玄関、子供部屋、下、自転車置場、事務所、車庫、書斎、寝室、洗濯室、洗面所、倉庫、外、台所、棚、駐車場、駐輪場、通路、出口、扉、納戸、西、庭、東、非常口、左、窓、右、南、物置、門、屋根、床、洋室、浴室、廊下、和室、スペース

使用しないカメラの設定

1 「▼」ボタンで使用しないカメラ（例：[カメラ2]）を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

“入” が点滅します。

2 「▲または▼」ボタンで “切” を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

“切” に設定されました。カメラ2の映像は液晶モニターで見ることはできなくなります。

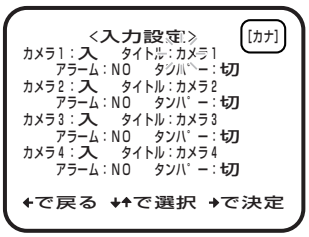
カメラタイトルの変更

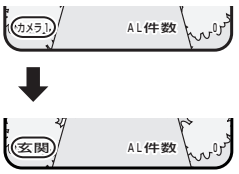
ご購入時は映像入力端子（1～4）に接続された番号（カメラ1～4）をカメラタイトルとして表示します。

例：タイトルの “カメラ1” を “玄関” に変更する

1 「▲または▼」ボタンで〔タイトル：カメラ1〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

〔タイトル〕の “カ” が点滅し、文字種 [カナ] をモニターに表示します。





2 「検索」ボタンをくり返し押して、[単語] を選択する

文字種は次のように切り換わります。

[カナ]、**[英]**、**[数記号]**、**[単語]**（左ページ参照）

3 「▲」ボタンをくり返し押し、“玄関” を選択して「正 ▶」ボタンを押す

ご注意 カナ、英、数記号は半角表示になり、単語は全角表示になります。例えば、半角表示3文字（カメラ）の場合に、[単語] の “内” を選択すると、“内ﾗ” となります。“ﾗ” を消すときは、カナ、英、数記号のスペース（空白）を選択してください。

アラーム/タンパーの入力設定

アラームやタンパーを検知したとき、本機に信号を入力する設定を行ないます。設定するときは、お客様とご相談してください。

1 「▲または▼」ボタンで〔アラーム：NO〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

〔アラーム〕の “NO” が点滅します。

2 「▲」ボタンをくり返し押し、接続する機種に合わせてアラーム信号の入力状態を選択する

（選択項目）

NO：ノーマルオープン
NC：ノーマルクローズ
切：アラーム信号を使用しない

3 「▲または▼」ボタンで〔タンパー：切〕を選択し、「正 ▶」ボタンを押す

〔タンパー〕の “切” が点滅します。

4 「▲」ボタンを押し、タンパー信号の入力を選択する

（選択項目）

入：タンパー信号を使用する
切：タンパー信号を使用しない

各カメラの設定が必要な場合は、同じ手順で設定してください。

仕　様

本　機

信号方式		NTSC方式準拠
液晶モニター		3.5型TFTカラー、881×228ピクセル、蛍光管バックライト
画像圧縮方式		JPEG
音声圧縮方式		無圧縮(WAVE方式)
画素数		640×480ピクセル／320×240ピクセル
記録メディア		コンパクトフラッシュ(TypeⅠ／Ⅱ，32MB～2GB)
内蔵スピーカー		0.5W
ブザー		圧電ブザーによる警告音(ピッピッピ)、本機内部にて音量調整可
録画モード		手動録画／自動録画(アラーム録画、タンパー録画、プリアラーム録画)
音声記録		映像入力1(1CH)に接続のカメラのみ音声記録可能
記録画質		BASIC／NORMAL／FINE
録画間隔		0.5秒／1秒／2秒／3秒／5秒
画像検索モード		手動録画検索／アラーム録画検索／タンパー録画検索／日時検索
日付・時刻表示		月、日、時、分、秒
日付・時刻表示位置		上下2ポジション移動可能(表示のON／OFF切替可能)
カメラタイトル表示		各カメラ：カナ／英／数記号／単語（漢字)の組み合わせ可能／表示・非表示可能
端子	映像入力	VBS/VS 1.0V(p-p)、75Ω、不平衡×4
	映像出力	VBS 1.0V(p-p)、75Ω、不平衡×1
	音声入力	−8dBs、27kΩ、不平衡×1
	音声出力	−8dBs、600Ω、不平衡×1
	アラーム入力	無電圧a／b接点切替式×4
	アラーム／タンパー出力	無電圧c接点、DC30V 0.5A×1
	タンパー入力	無電圧b接点×4
メモリーカード挿入口		本機内部：コンパクトフラッシュ TypeⅡ×1
電源電圧		DC15V
消費電力		9W
使用可能周囲温度		5～40℃
使用可能周囲湿度		80%RH以下(非結露)
外形寸法(W×H×D)		240×170×54mm
質量		約1.2kg

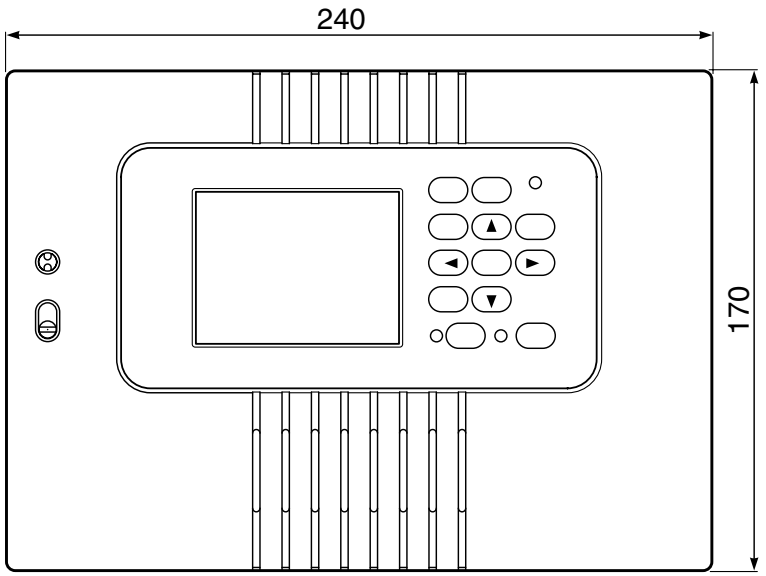
ACアダプター

品番		EPS-01
電源		AC100V±10%, 50/60Hz
定格出力		DC15V 1.5A
使用環境	温度	0～50℃（動作時）、−20～70℃（保管時）
	湿度	10～90%RH（非結露）
外形寸法（W×H×D）		105×61×33mm
質量		約300g

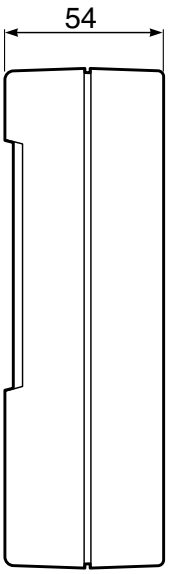
●外観および仕様は、お断りなしに変更することがあります。ご了承ください。

外形寸法図

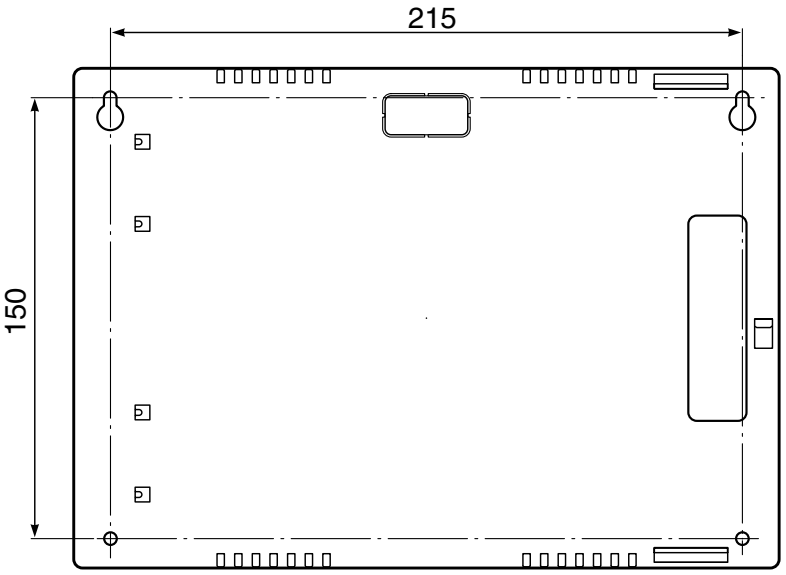
単位：mm



（前面）



（側面）



（後面）

故障かな？と思われたとき

症　状	原　因	このようにしてください
電源が入らない(電源ランプが点灯しない)	電源コンセントからはずれている	確実にコンセントに差し込んでください。
	パネルが開いている	パネルを確実に閉めてください。
	電源スイッチが“切”になっている	パネルを開けて、電源スイッチを「通常」にしてください。 パネルを閉めると、電源が入ります。
液晶モニターに映像が出ない	カメラの電源が入っていない	電源を入れてください。
	何も操作しないまま〔モニターオフ〕設定の時間が過ぎた	いずれかの操作ボタンを押してください。
液晶モニターのまわりが少し熱をもつ	内部の構造による現象	故障ではありません。
操作ボタンを押しても動作しない	結露(露つき)が発生している	水滴を取り除いてください。（P6参照）
	録画中	録画が終了するまで待ってください。
	設定画面表示中	設定画面を終了してください。
	セキュリティロックをしている	セキュリティロックを解除してください。
録画ができない	＜運用設定＞画面の〔上書き録画〕を“切”に設定していて、メモリカードがいっぱいになった	●データの保存が必要な場合は、他のメディアにコピーしてから、〔録画再開許可〕を行なってください。 ●〔上書き録画〕を“入”にしてください。 ●メモリーカードを交換してください。
	日時が設定されていない	＜時刻設定＞画面で日付と時刻を設定してください。
画面に日付、または時刻の表示が出ない	＜データ表示設定＞画面の〔日付〕または〔時刻〕が“切”になっている	設定を“入”にしてください。
	メニュー終了／画面表示ボタンで表示が出ないようにしている	メニュー終了／画面表示ボタンを押して、日時を表示してください。
設定が変更できない	録画中	録画が終了するまで待ってください。
液晶モニターの画面が暗い、または明るすぎる	画面の〔明るさ〕の設定が正しくない	メニューボタンを押して、適当な明るさに調整してください。 上記を確認いただいても調整できない場合は、カメラの調整もご確認ください。
音声が出ない	〔音声〕の設定が“切”になっている	＜手動録画設定＞＜自動録画設定＞画面の〔音声〕を“入”にしてください。
	録音ができる接続をしていない	集音マイク(ラインレベル)を接続しなければ音声は録音されません。 接続が必要なときは、お買い上げ販売店にご連絡ください。
	録画間隔と再生間隔の設定が異なっている	＜手動録画設定＞＜自動録画設定＞画面の〔間隔〕と＜運用設定＞画面の〔再生間隔〕を同じにしてください。
	「再生No」の途中から再生した	「再生No」の最初から再生してください。
録音用機器を接続していないのに、再生のとき「シャー」という音がする	〔音声〕の設定が“入”になっているため、本機の駆動音が録音された	故障ではありません。 ＜手動録画設定＞＜自動録画設定＞画面の〔音声〕を“切”にしてください。
液晶モニターに「メモリーカードを初期化してください!」というメッセージが表示された	異なるフォーマットで初期化されている	本機でメモリーカードを初期化してください。（P33参照）

●定期点検・保守について

長期間ご使用いただくために、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

●停電があった場合

録画間隔や時刻が変化することがあります。
また、再生は停止します。

●システムダウン

もし、まったく動作しなくなったときは、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

録画可能回数一覧表

本機で初期化したメモリーカードを使用した場合の録画可能回数は以下の通りです。
録画可能回数は、録画する映像により変動することがあります。

■32MBメモリーカード使用時の録画可能回数

使用するメモリーカードのメーカーにより表中の録画可能回数と本機の<自動／タンパー録画設定>画面に表示される録画可能回数が一致しないことがあります。

音声 = 切 の場合

画像サイズ設定（ピクセル）	画質設定	1件あたりの録画枚数（プリアラームの録画枚数を含む）								
		1枚	2枚	3枚	5枚	10枚	15枚	20枚	25枚	30枚
640×480	FINE 48KB	479回	274回	191回	119回	61回	41回	31回	25回	21回
	NORMAL 32KB	639回	383回	274回	174回	91回	61回	46回	37回	31回
	BASIC 24KB	767回	479回	348回	225回	119回	81回	61回	49回	41回
320×240	FINE 32KB	639回	383回	274回	174回	91回	61回	46回	37回	31回
	NORMAL 24KB	767回	479回	348回	225回	119回	81回	61回	49回	41回
	BASIC 16KB	959回	639回	479回	319回	174回	119回	91回	73回	61回

上記の表にない録画枚数を設定される場合は、下記の計算式で算出できます。
(録画可能回数) = 30700 ÷ [(画像ファイルサイズ) × (1件あたりの録画枚数)+16]
例）画像サイズ640×480、画質NORMAL(32KB)、1件あたりの録画枚数12枚のときの録画可能回数
(録画可能回数) = 30700 ÷ [(32×12)+16]≒76回

音声 = 入、プリアラーム録画 = 切 の場合（カメラ1だけで映像と音声を録画／録音する場合の録画可能回数）

画像サイズ設定（ピクセル）	画質設定	アラーム録画間隔	1件あたりのアラーム録画枚数（プリアラーム録画枚数を除く）						
			1枚	2枚	3枚	5枚	10枚	15枚	20枚
640×480	FINE 48KB	0.5秒	295回	201回	153回	103回	57回	38回	29回
		1秒	295回	201回	153回	103回	53回	35回	27回
		2秒	295回	201回	147回	91回	46回	31回	23回
		3秒	295回	191回	132回	81回	41回	28回	21回
		5秒	295回	159回	109回	67回	34回	22回	17回
	NORMAL 32KB	0.5秒	348回	255回	201回	142回	81回	55回	41回
		1秒	348回	255回	201回	142回	73回	49回	37回
		2秒	348回	255回	191回	119回	61回	41回	31回
		3秒	348回	239回	166回	103回	53回	35回	27回
		5秒	348回	191回	132回	81回	41回	28回	21回
	BASIC 24KB	0.5秒	383回	295回	239回	174回	103回	70回	53回
		1秒	383回	295回	239回	174回	91回	61回	46回
		2秒	383回	295回	225回	142回	73回	49回	37回
		3秒	383回	274回	191回	119回	61回	41回	31回
		5秒	383回	213回	147回	91回	46回	31回	23回
320×240	FINE 32KB	0.5秒	348回	255回	201回	142回	81回	55回	41回
		1秒	348回	255回	201回	142回	73回	49回	37回
		2秒	348回	255回	191回	119回	61回	41回	31回
		3秒	348回	239回	166回	103回	53回	35回	27回
		5秒	348回	191回	132回	81回	41回	28回	21回
	NORMAL 24KB	0.5秒	383回	295回	239回	174回	103回	70回	53回
		1秒	383回	295回	239回	174回	91回	61回	46回
		2秒	383回	295回	225回	142回	73回	49回	37回
		3秒	383回	274回	191回	119回	61回	41回	31回
		5秒	383回	213回	147回	91回	46回	31回	23回
	BASIC 16KB	0.5秒	426回	348回	295回	225回	142回	97回	73回
		1秒	426回	348回	295回	225回	119回	81回	61回
		2秒	426回	348回	274回	174回	91回	61回	46回
		3秒	426回	319回	225回	142回	73回	49回	37回
		5秒	426回	239回	166回	103回	53回	35回	27回

上記の表にない録画枚数を設定する場合、またはプリアラーム録画を入に設定する場合は
本機の<自動／タンパー録画設定>画面の表示をご覧ください。

録画可能回数一覧表（つづき）

■64MBメモリーカード使用時の録画可能回数

使用するメモリーカードのメーカーにより表中の録画可能回数と本機の＜自動／タンパー録画設定＞画面に表示される録画可能回数が一致しないことがあります。

音声 = 切 の場合

画像サイズ設定（ピクセル）	画質設定	1件あたりの録画枚数（プリアラームの録画枚数を含む）								
		1枚	2枚	3枚	5枚	10枚	15枚	20枚	25枚	30枚
640×480	FINE 48KB	984回	562回	393回	246回	127回	85回	64回	51回	43回
	NORMAL 32KB	1,312回	787回	562回	357回	187回	127回	96回	77回	64回
	BASIC 24KB	1,575回	984回	715回	463回	246回	167回	127回	102回	85回
320×240	FINE 32KB	1,312回	787回	562回	357回	187回	127回	96回	77回	64回
	NORMAL 24KB	1,575回	984回	715回	463回	246回	167回	127回	102回	85回
	BASIC 16KB	1,968回	1,312回	984回	656回	357回	246回	187回	151回	127回

上記の表にない録画枚数を設定される場合は、下記の計算式で算出できます。

(録画可能回数) = 63000 ÷ [(画像ファイルサイズ) × (1件あたりの録画枚数)+16]

例）画像サイズ640×480、画質NORMAL（32KB）、1件あたりの録画枚数12枚のときの録画可能回数

(録画可能回数) = 63000 ÷ [(32×12)+16]≒157回

音声 = 入、プリアラーム録画 = 切 の場合（カメラ1だけで映像と音声を録画／録音する場合の録画可能回数）

画像サイズ設定（ピクセル）	画質設定	アラーム録画間隔	1件あたりのアラーム録画枚数（プリアラーム録画枚数を除く）						
			1枚	2枚	3枚	5枚	10枚	15枚	20枚
640×480	FINE 48KB	0.5秒	605回	414回	315回	212回	117回	79回	59回
		1秒	605回	414回	315回	212回	109回	73回	55回
		2秒	605回	414回	302回	187回	96回	64回	48回
		3秒	605回	393回	271回	167回	85回	57回	43回
		5秒	605回	328回	225回	138回	70回	47回	35回
	NORMAL 32KB	0.5秒	715回	525回	414回	291回	167回	113回	85回
		1秒	715回	525回	414回	291回	151回	102回	77回
		2秒	715回	525回	393回	246回	127回	85回	64回
		3秒	715回	492回	342回	212回	109回	73回	55回
		5秒	715回	393回	271回	167回	85回	57回	43回
	BASIC 24KB	0.5秒	787回	605回	492回	357回	212回	144回	109回
		1秒	787回	605回	492回	357回	187回	127回	96回
		2秒	787回	605回	463回	291回	151回	102回	77回
		3秒	787回	562回	393回	246回	127回	85回	64回
		5秒	787回	437回	302回	187回	96回	64回	48回
320×240	FINE 32KB	0.5秒	715回	525回	414回	291回	167回	113回	85回
		1秒	715回	525回	414回	291回	151回	102回	77回
		2秒	715回	525回	393回	246回	127回	85回	64回
		3秒	715回	492回	342回	212回	109回	73回	55回
		5秒	715回	393回	271回	167回	85回	57回	43回
	NORMAL 24KB	0.5秒	787回	605回	492回	357回	212回	144回	109回
		1秒	787回	605回	492回	357回	187回	127回	96回
		2秒	787回	605回	463回	291回	151回	102回	77回
		3秒	787回	562回	393回	246回	127回	85回	64回
		5秒	787回	437回	302回	187回	96回	64回	48回
	BASIC 16KB	0.5秒	875回	715回	605回	463回	291回	199回	151回
		1秒	875回	715回	605回	463回	246回	167回	127回
		2秒	875回	715回	562回	357回	187回	127回	96回
		3秒	875回	656回	463回	291回	151回	102回	77回
		5秒	875回	492回	342回	212回	109回	73回	55回

上記の表にない録画枚数を設定する場合、またはプリアラーム録画を入に設定する場合は
本機の＜自動／タンパー録画設定＞画面の表示をご覧ください。

■128MBメモリーカード使用時の録画可能回数

使用するメモリーカードのメーカーにより表中の録画可能回数と本機の<自動／タンパー録画設定>画面に表示される録画可能回数が一致しないことがあります。

音声 = 切 の場合

画像サイズ設定（ピクセル）	画質設定	1件あたりの録画枚数（プリアラームの録画枚数を含む）								
		1枚	2枚	3枚	5枚	10枚	15枚	20枚	25枚	30枚
640×480	FINE 48KB	1,968回	1,125回	787回	492回	254回	171回	129回	103回	86回
	NORMAL 32KB	2,625回	1,575回	1,125回	715回	375回	254回	192回	154回	129回
	BASIC 24KB	3,150回	1,968回	1,431回	926回	492回	335回	254回	204回	171回
320×240	FINE 32KB	2,625回	1,575回	1,125回	715回	375回	254回	192回	154回	129回
	NORMAL 24KB	3,150回	1,968回	1,431回	926回	492回	335回	254回	204回	171回
	BASIC 16KB	3,937回	2,625回	1,968回	1,312回	715回	492回	375回	302回	254回

上記の表にない録画枚数を設定される場合は、下記の計算式で算出できます。

(録画可能回数) = 126000 ÷ [(画像ファイルサイズ) × (1件あたりの録画枚数)+16]

例）画像サイズ640×480、画質NORMAL（32KB）、1件あたりの録画枚数12枚のときの録画可能回数

(録画可能回数) = 126000 ÷ [(32×12)+16]≒315回

音声 = 入、プリアラーム録画 = 切 の場合（カメラ1だけで映像と音声を録画／録音する場合の録画可能回数）

画像サイズ設定（ピクセル）	画質設定	アラーム録画間隔	1件あたりのアラーム録画枚数（プリアラーム録画枚数を除く）						
			1枚	2枚	3枚	5枚	10枚	15枚	20枚
640×480	FINE 48KB	0.5秒	1,211回	828回	630回	425回	235回	158回	119回
		1秒	1,211回	828回	630回	425回	218回	147回	110回
		2秒	1,211回	828回	605回	375回	192回	129回	97回
		3秒	1,211回	787回	543回	335回	171回	114回	86回
		5秒	1,211回	656回	450回	276回	140回	94回	70回
	NORMAL 32KB	0.5秒	1,431回	1,050回	828回	583回	335回	226回	171回
		1秒	1,431回	1,050回	828回	583回	302回	204回	154回
		2秒	1,431回	1,050回	787回	492回	254回	171回	129回
		3秒	1,431回	984回	684回	425回	218回	147回	110回
		5秒	1,431回	787回	543回	335回	171回	114回	86回
	BASIC 24KB	0.5秒	1,575回	1,211回	984回	715回	425回	288回	218回
		1秒	1,575回	1,211回	984回	715回	375回	254回	192回
		2秒	1,575回	1,211回	926回	583回	302回	204回	154回
		3秒	1,575回	1,125回	787回	492回	254回	171回	129回
		5秒	1,575回	875回	605回	375回	192回	129回	97回
320×240	FINE 32KB	0.5秒	1,431回	1,050回	828回	583回	335回	226回	171回
		1秒	1,431回	1,050回	828回	583回	302回	204回	154回
		2秒	1,431回	1,050回	787回	492回	254回	171回	129回
		3秒	1,431回	984回	684回	425回	218回	147回	110回
		5秒	1,431回	787回	543回	335回	171回	114回	86回
	NORMAL 24KB	0.5秒	1,575回	1,211回	984回	715回	425回	288回	218回
		1秒	1,575回	1,211回	984回	715回	375回	254回	192回
		2秒	1,575回	1,211回	926回	583回	302回	204回	154回
		3秒	1,575回	1,125回	787回	492回	254回	171回	129回
		5秒	1,575回	875回	605回	375回	192回	129回	97回
	BASIC 16KB	0.5秒	1,750回	1,431回	1,211回	926回	583回	398回	302回
		1秒	1,750回	1,431回	1,211回	926回	492回	335回	254回
		2秒	1,750回	1,431回	1,125回	715回	375回	254回	192回
		3秒	1,750回	1,312回	926回	583回	302回	204回	154回
		5秒	1,750回	984回	684回	425回	218回	147回	110回

上記の表にない録画枚数を設定する場合、またはプリアラーム録画を入に設定する場合は
本機の<自動／タンパー録画設定>画面の表示をご覧ください。

録画可能回数一覧表（つづき）

■256MBメモリーカード使用時の録画可能回数

使用するメモリーカードのメーカーにより表中の録画可能回数と本機の＜自動／タンパー録画設定＞画面に表示される録画可能回数が一致しないことがあります。

音声 = 切 の場合

画像サイズ設定（ピクセル）	画質設定	1件あたりの録画枚数（プリアラームの録画枚数を含む）								
		1枚	2枚	3枚	5枚	10枚	15枚	20枚	25枚	30枚
640×480	FINE 48KB	3,937回	2,250回	1,575回	984回	508回	342回	258回	207回	173回
	NORMAL 32KB	5,250回	3,150回	2,250回	1,431回	750回	508回	384回	308回	258回
	BASIC 24KB	6,300回	3,937回	2,863回	1,852回	984回	670回	508回	409回	342回
320×240	FINE 32KB	5,250回	3,150回	2,250回	1,431回	750回	508回	384回	308回	258回
	NORMAL 24KB	6,300回	3,937回	2,863回	1,852回	984回	670回	508回	409回	342回
	BASIC 16KB	7,875回	5,250回	3,937回	2,625回	1,431回	984回	750回	605回	508回

上記の表にない録画枚数を設定される場合は、下記の計算式で算出できます。

(録画可能回数) = 252000 ÷ [(画像ファイルサイズ) × (1件あたりの録画枚数)+16]

例）画像サイズ640×480、画質NORMAL（32KB）、1件あたりの録画枚数12枚のときの録画可能回数

(録画可能回数) = 252000 ÷ [(32×12)+16]≒630回

音声 = 入、プリアラーム録画 = 切 の場合（カメラ1だけで映像と音声を録画／録音する場合の録画可能回数）

画像サイズ設定（ピクセル）	画質設定	アラーム録画間隔	1件あたりのアラーム録画枚数（プリアラーム録画枚数を除く）						
			1枚	2枚	3枚	5枚	10枚	15枚	20枚
640×480	FINE 48KB	0.5秒	2,423回	1,657回	1,260回	851回	470回	316回	238回
		1秒	2,423回	1,657回	1,260回	851回	437回	294回	221回
		2秒	2,423回	1,657回	1,211回	750回	384回	258回	194回
		3秒	2,423回	1,575回	1,086回	670回	342回	229回	173回
		5秒	2,423回	1,312回	900回	552回	281回	188回	141回
	NORMAL 32KB	0.5秒	2,863回	2,100回	1,657回	1,166回	670回	453回	342回
		1秒	2,863回	2,100回	1,657回	1,166回	605回	409回	308回
		2秒	2,863回	2,100回	1,575回	984回	508回	342回	258回
		3秒	2,863回	1,968回	1,369回	851回	437回	294回	221回
		5秒	2,863回	1,575回	1,086回	670回	342回	229回	173回
	BASIC 24KB	0.5秒	3,150回	2,423回	1,968回	1,431回	851回	577回	437回
		1秒	3,150回	2,423回	1,968回	1,431回	750回	508回	384回
		2秒	3,150回	2,423回	1,852回	1,166回	605回	409回	308回
		3秒	3,150回	2,250回	1,575回	984回	508回	342回	258回
		5秒	3,150回	1,750回	1,211回	750回	384回	258回	194回
320×240	FINE 32KB	0.5秒	2,863回	2,100回	1,657回	1,166回	670回	453回	342回
		1秒	2,863回	2,100回	1,657回	1,166回	605回	409回	308回
		2秒	2,863回	2,100回	1,575回	984回	508回	342回	258回
		3秒	2,863回	1,968回	1,369回	851回	437回	294回	221回
		5秒	2,863回	1,575回	1,086回	670回	342回	229回	173回
	NORMAL 24KB	0.5秒	3,150回	2,423回	1,968回	1,431回	851回	577回	437回
		1秒	3,150回	2,423回	1,968回	1,431回	750回	508回	384回
		2秒	3,150回	2,423回	1,852回	1,166回	605回	409回	308回
		3秒	3,150回	2,250回	1,575回	984回	508回	342回	258回
		5秒	3,150回	1,750回	1,211回	750回	384回	258回	194回
	BASIC 16KB	0.5秒	3,500回	2,863回	2,423回	1,852回	1,166回	797回	605回
		1秒	3,500回	2,863回	2,423回	1,852回	984回	670回	508回
		2秒	3,500回	2,863回	2,250回	1,431回	750回	508回	384回
		3秒	3,500回	2,625回	1,852回	1,166回	605回	409回	308回
		5秒	3,500回	1,968回	1,369回	851回	437回	294回	221回

上記の表にない録画枚数を設定する場合、またはプリアラーム録画を入に設定する場合は
本機の＜自動／タンパー録画設定＞画面の表示をご覧ください。

■メモリーカード512MB、1GB、2GB使用時の録画可能回数は、本機の＜自動／タンパー録画設定＞画面の表示をご覧ください。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
保証書は販売店（または工事店）でお渡しいたしますから、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から1年間です

- 正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げ販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機（デジタルホームレコーダー）が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

■補修用性能部品について

当社は、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、8年保有しています。
なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店（または工事店）にご連絡ください。

① 故障の状況（できるだけくわしく）

② 品名と品番（デジタルホームレコーダー DHR-100）

③ お買い上げ年月日（保証書に記入）

④ 製造番号（保証書に記入）

⑤ お名前、おところ、電話番号

修理相談窓口

三洋コンシューママーケティング株式会社
受付時間　月曜日～金曜日　9:00～18:30
土曜日・日曜日・祝日　9:00～17:30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください(修理相談窓口の名称・電話番号は変更することがあります)。

◆東日本コールセンター　東京　☎（03）5302-3401
◆西日本コールセンター　大阪　☎（06）4250-8400

関東・首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客様は、下記の電話をご利用いただけます。

◆東日本コールセンターへの転送電話番号
- ●北海道地区　札幌　☎（011）833-7888
- ●東北地区　仙台　☎（022）382-2213
- ●長野地区　長野　☎（0263）26-1772
- ●新潟地区　新潟　☎（025）285-2451
- ●福島地区　福島　☎（024）945-6811

◆西日本コールセンターへの転送電話番号
- ●北陸地区　金沢　☎（076）237-6650
- ●東海地区　名古屋　☎（052）459-3456
- ●中国地区　広島　☎（082）293-9333
- ●四国地区　高松　☎（087）844-8321
- ●九州地区　福岡　☎（092）922-6111

◆沖縄地区　沖縄　☎（098）944-5018

受付時間　月曜日～土曜日(日曜日、祝日、および当社の休日を除く)
9:00～12:00、13:00～17:30

お客さまメモ

お買い上げの際に記入してください。お問い合わせのときに便利です。

お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ店名	
電話番号	(　　)　　ー

三洋マルチメディアセールス株式会社

ビジネス東日本営業部 CCTV東日本営業所
〒113-0033 東京都文京区本郷3-22-5　☎ 東京（03）5803-3545

CCTV事業推進部
〒574-8534 大阪府大東市三洋町1-1　☎ 大東（072）870-6133

三洋電機株式会社

コンシューマ企業グループ
DIソリューションズカンパニー CCTVソリューションビジネスユニット
〒574-8534 大阪府大東市三洋町1-1　☎ 大東（072）870-6277

この取扱説明書は、古紙配合率100%、白色度70%の再生紙を使用しています。

1AC6P1P2919--
L8HCA/JP (0105KR-SY)